

# 2016年3月期 決算説明会



会長兼CEO 鈴木博之

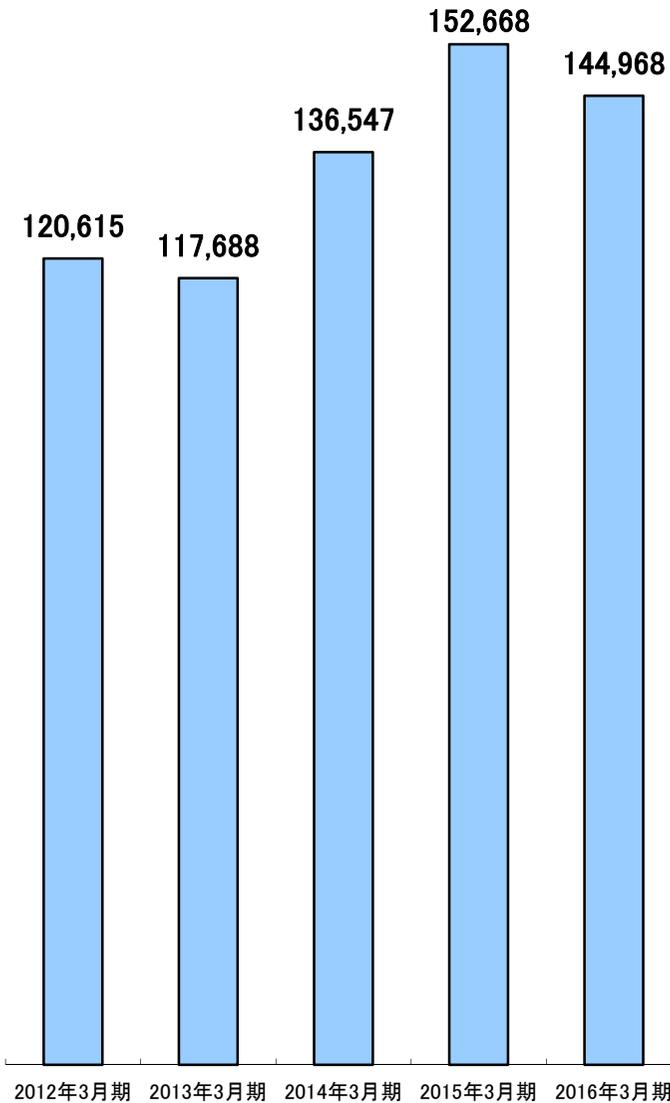
. 2016年3月期上期 連結決算概要	...	P. 2
. 2016年3月期上期 単体決算概要	...	P. 12
. 2017年3月期 業績予想	...	P. 20
. 第4次中期経営計画の進捗状況	...	P. 26
(参考資料)海外各社の概要と業績の推移	...	P. 46
(参考資料)丸一グループの特色	...	P. 55

2016年5月12日

# 2016年3月期 連結決算概要

# 連結営業成績

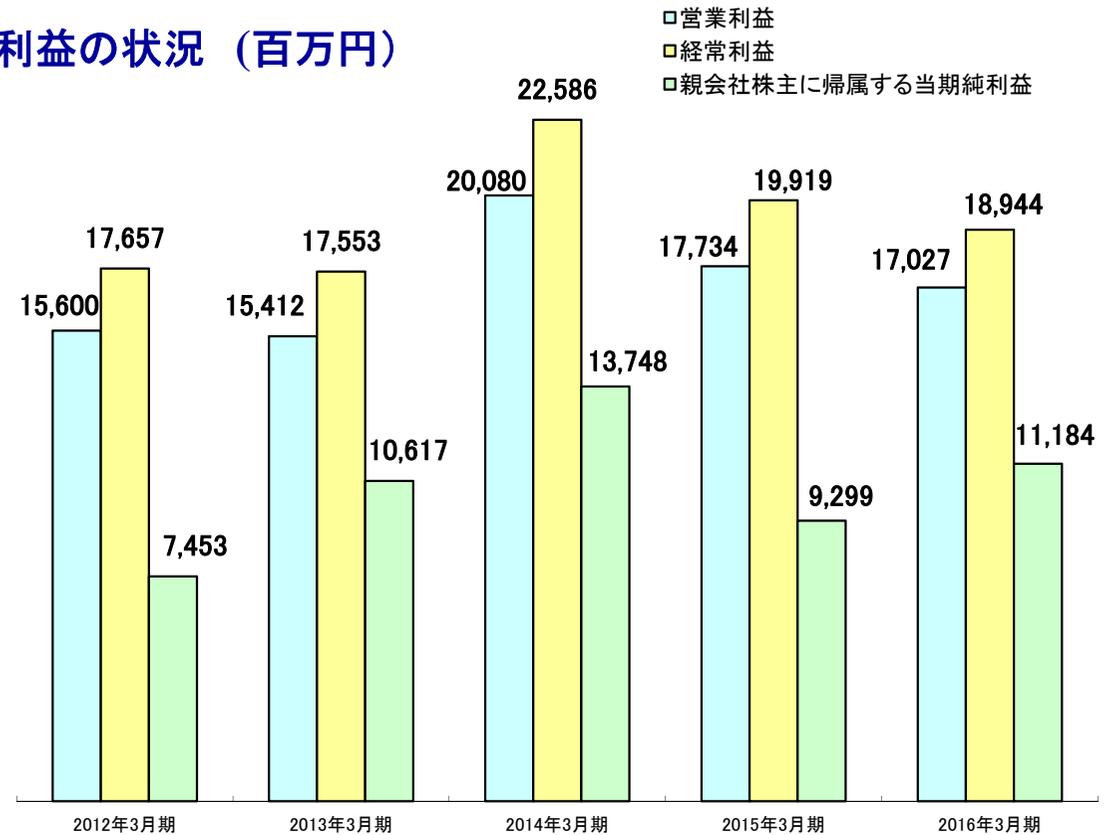
## 売上の状況 (百万円)



【単位 百万円】

	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	増減率	4月発表 予想	増減率
売上高	152,668	144,968	5.0%	144,500	+ 0.3%
営業利益	17,734	17,027	4.0%	17,100	0.4%
経常利益	19,919	18,944	4.9%	18,700	+ 1.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,299	11,184	+ 20.3%	10,800	+ 3.6%

## 利益の状況 (百万円)



# 連結営業成績 損益計算書

	2012年3月期		2013年3月期		2014年3月期		2015年3月期		2016年3月期	
	金額 (百万円)	構成比 (%)								
売上高	120,615	100.0%	117,688	100.0%	136,548	100.0%	152,668	100.0%	144,969	100.0%
売上原価	94,136	78.0%	91,482	77.7%	104,571	76.6%	122,198	80.0%	114,974	79.3%
売上総利益	26,479	22.0%	26,206	22.3%	31,977	23.4%	30,470	20.0%	29,995	20.7%
販売費及び一般管理費	10,879	9.0%	10,793	9.2%	11,896	8.7%	12,736	8.3%	12,967	8.9%
営業利益	15,601	12.9%	15,413	13.1%	20,080	14.7%	17,734	11.6%	17,028	11.7%
営業外収益	3,133	2.6%	2,660	2.3%	3,109	2.3%	2,882	1.9%	2,933	2.0%
営業外費用	1,076	0.9%	519	0.4%	602	0.4%	697	0.5%	1,015	0.7%
経常利益	17,658	14.6%	17,554	14.9%	22,587	16.5%	19,919	13.0%	18,945	13.1%
特別利益	1,019	0.8%	1,191	1.0%	3,529	2.6%	856	0.6%	1,952	1.3%
特別損失	2,882	2.4%	248	0.2%	3,842	2.8%	5,444	3.6%	2,844	2.0%
税金等調整前当期純利益	15,795	13.1%	18,496	15.7%	22,274	16.3%	15,331	10.0%	18,053	12.5%
法人税等	8,382	6.9%	7,746	6.6%	8,035	5.9%	7,324	4.8%	7,457	5.1%
非支配株主に帰属する当期純利益	39	0.0%	133	0.1%	491	0.4%	1,293	0.8%	589	0.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,453	6.2%	10,618	9.0%	13,748	10.1%	9,300	6.1%	11,185	7.7%

# 2016年3月期 連結P/L前期実績との差額要因

[単位 億円]

	2016年3月期 通期			
	前期	今期	差額	増減率
<b>売上高</b>	1,526.7	1,449.7	77.0	5.0%
<b>営業利益</b>	177.3	170.3	7.1	4.0%
(受取利息・配当金等)	12.1	12.7	+0.7	
(持分法投資利益)	5.8	7.3	+1.5	
(その他営業外収入)	10.9	9.3	1.7	
(支払利息)	2.9	3.4	0.6	
(為替差損)	0.0	2.5	2.5	
(不動産賃貸費用)	2.3	2.9	0.6	
(その他営業外費用)	1.8	1.4	+0.4	
<b>経常利益</b>	199.2	189.4	9.7	4.9%
(投資有価証券売却益)	8.2	18.7	+10.6	
(その他特別利益)	0.4	0.8	+0.4	
(減損損失)	53.6	27.6	+26.0	
(固定資産除去損)	0.3	0.8	0.5	
(その他特別損失)	0.6	0.1	+0.4	
<b>税金等調整前当期純利益</b>	153.3	180.5	+27.2	+17.8%
(法人税等)	73.2	74.6	1.3	
(当期純利益)	80.1	106.0	+25.9	
(非支配株主に帰属する当期純利益)	12.9	5.9	+7.0	
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	93.0	111.8	+18.8	+20.3%

## 売上高

単体要因	79.6億円
MAC	+7.0億円
MKK USA INC.(内MOST +43.2億円)	+28.3億円
MMX	+6.2億円
SUNSCO(含Hanoi)	36.6億円
KUMA	+5.7億円
その他国内子会社	138.7億円
連結消去・組換仕訳増減	+130.7億円

## 営業利益

単体要因	1.4億円
MAC	2.7億円
MKK USA INC.(内MOST 0.6億円)	9.1億円
MMX	+2.2億円
SUNSCO(含Hanoi)	+7.6億円
KUMA	+0.3億円
アルファメタル	1.1億円
その他国内子会社利益増加	3.2億円
連結消去・組換仕訳増減	+0.4億円

## 経常利益

単体要因	+2.5億円
MAC	2.5億円
MKK USA INC.(内MOST 0.6億円)	10.5億円
MMX	+2.0億円
SUNSCO(含Hanoi)	+7.4億円
KUMA	0.5億円
アルファメタル	0.5億円
その他国内子会社利益増加	3.4億円
持分法適用関連会社	+1.5億円
連結消去・組換仕訳増減	5.7億円

減損損失の親会社株主に帰属する当期純利益に与える影響額

前期 39.1億円 当期 22.8億円

# 連結経営成績 セグメント別

【単位 百万円】

	2015 年 3 月 期				2016 年 3 月 期			
	売上高	比率	営業利益	比率	売上高	比率	営業利益	比率
日 本	101,204	66.3%	17,906	101.0%	91,960	63.4%	17,316	101.7%
北 米	21,684	14.2%	223	1.3%	25,829	17.8%	1,259	7.4%
ア ジ ア	30,812	20.2%	45	0.3%	27,748	19.1%	811	4.8%
調整額	1,032	0.7%	97	0.5%	568	0.4%	160	0.9%
合 計	152,668	100.0%	17,734	100.0%	144,969	100.0%	17,028	100.0%

# 連結営業成績 損益計算書 4月開示(予想)との差額主要因



[単位 億円]

	2016年3月期 通期		
	4月予想	通期実績	差 額
売 上 高	1,445.0	1,449.7	4.7
営 業 利 益	171.0	170.3	0.7
経 常 利 益	187.0	189.4	2.4
親会社株主に 帰属する 当期純利益	108.0	111.8	3.8

売 上 高 予想 実績 影響額

丸一単体	892.0億円	896.2億円	4.2億円
MAC	72.9億円	72.9億円	0.0億円
MKK USA INC.	122.0億円	123.5億円	1.5億円
MOST	42.9億円	43.2億円	0.2億円
MMX	18.7億円	18.7億円	0.0億円
SUNSCO(Hanoiを含む)	233.9億円	234.2億円	0.4億円
KUMA	44.4億円	43.3億円	1.1億円
アルファメタル	30.0億円	27.9億円	2.1億円
連結調整(機械売上、関連帯鋼が主体)	11.8億円	10.2億円	1.6億円

営 業 利 益 予想 実績 影響額

丸一単体	156.0億円	159.7億円	3.7億円
MAC	1.5億円	0.5億円	1.0億円
MKK USA INC.	15.1億円	15.1億円	0.1億円
MOST	0.3億円	0.6億円	0.2億円
MMX	3.9億円	3.3億円	0.6億円
SUNSCO(含 Hanoi)	5.7億円	5.6億円	0.2億円
KUMA	2.2億円	2.6億円	0.3億円
アルファメタル	0.8億円	0.8億円	0.0億円
その他国内子会社	12.3億円	11.5億円	0.8億円
のれん	0.0億円	0.0億円	0.0億円
連結調整	3.9億円	2.0億円	1.9億円

経 常 利 益 予想 実績 影響額

丸一単体	185.0億円	189.4億円	4.4億円
MAC	1.8億円	0.8億円	1.0億円
MKK USA INC.	15.4億円	16.2億円	0.8億円
MOST	1.2億円	0.6億円	0.6億円
MMX	3.5億円	3.1億円	0.4億円
SUNSCO(含 Hanoi)	6.0億円	5.8億円	0.2億円
KUMA	1.2億円	1.6億円	0.4億円
アルファメタル	1.0億円	1.0億円	0.0億円
その他国内子会社	15.8億円	15.1億円	0.7億円
持分法適用関連会社	6.6億円	7.3億円	0.7億円
連結調整	17.2億円	17.8億円	0.6億円

親会社株主に帰属する当期純利益 予想 実績 影響額

丸一単体	46.0億円	50.5億円	4.5億円
MAC	1.1億円	0.1億円	1.1億円
MKK USA INC.	35.0億円	34.9億円	0.1億円
MOST	0.9億円	1.4億円	0.5億円
MMX	2.7億円	2.6億円	0.2億円
SUNSCO(含 Hanoi)	3.0億円	4.4億円	1.5億円
KUMA	0.7億円	0.8億円	0.1億円
アルファメタル	0.7億円	0.7億円	0.0億円
その他国内子会社	10.6億円	10.4億円	0.2億円
連結調整	79.1億円	78.9億円	0.2億円

# 連結営業成績 主要会社4月開示(予想)と実績との差額



(単位 億円)

	2016年4月開示通期予想				2016年3月通期実績							
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
						差額		差額		差額		差額
丸一鋼管	892.0	156.0	185.0	46.0	896.2	4.2	159.7	3.7	189.4	4.4	50.5	4.5
MAC	72.9	1.5	1.8	1.1	72.9	0.0	0.5	▲1.0	0.8	▲1.0	▲0.1	▲1.1
MKK USA INC.	122.0	▲15.1	▲15.4	▲35.0	123.5	1.5	▲15.1	0.1	▲16.2	▲0.8	▲34.9	0.1
MOST	42.9	▲0.3	▲1.2	▲0.9	43.2	0.2	▲0.6	▲0.2	▲0.6	0.6	▲1.4	▲0.5
MMX	18.7	3.9	3.5	2.7	18.7	0.0	3.3	▲0.6	3.1	▲0.4	2.6	▲0.2
SUNSCO (含Hanoi)	233.9	5.7	6.0	3.0	234.2	0.4	5.6	▲0.2	5.8	▲0.2	4.4	1.5
KUMA	44.4	2.2	1.2	0.7	43.3	▲1.1	2.6	0.3	1.6	0.4	0.8	0.1
アルファメタル	30.0	0.8	1.0	0.7	27.9	▲2.1	0.8	▲0.0	1.0	▲0.0	0.7	▲0.0
その他 国内子会社	21.6	12.3	15.8	10.6	21.6	0.0	11.5	▲0.8	15.1	▲0.7	10.4	▲0.2
持分法適用 関連会社			6.6						7.3	0.7		
のれん代		0.0					0.0	0.0				
連結調整	▲33.4	3.9	▲17.2	79.1	▲31.8	1.6	2.0	▲1.9	▲17.8	▲0.6	78.9	▲0.2
合計	1,445.0	171.0	187.0	108.0	1,449.7	4.7	170.3	▲0.7	189.4	2.4	111.8	3.8

# 連結営業成績 貸借対照表 前期対比



[単位 億円]

	2016/3 月 期 通 期		
	前期金額	当期金額	差 額
流 動 資 産	1,538	1,480	58.3
( 現 金 及 び 預 金 )	613	653	+ 39.7
( 受 手 ・ 売 掛 金 )	350	306	43.3
( 棚 卸 資 産 )	300	225	74.4
( そ の 他 )	275	295	+ 19.8
固 定 資 産	1,677	1,469	207.5
( 有 形 固 定 資 産 )	873	848	24.3
( 無 形 固 定 資 産 )	33	22	11.6
( 投 資 そ の 他 の 資 産 )	771	599	171.6
資 産 合 計	3,215	2,949	265.8
流 動 負 債	460	383	76.7
( 支 手 ・ 買 掛 金 )	245	179	66.3
( 短 期 借 入 金 )	106	93	12.6
( 未 払 法 人 税 等 )	30	41	+ 11.4
( そ の 他 )	79	70	9.1
固 定 負 債	211	147	64.2
負 債 合 計	671	530	140.9
純 資 産	2,544	2,419	125.0
( 資 本 金 )	96	96	+ 0.0
( 資 本 剰 余 金 )	158	158	0.0
( 利 益 剰 余 金 )	2,232	2,283	+ 51.4
( 自 己 株 式 )	205	270	64.6
(その他有価証券評価差額)	144	46	98.0
( 為 替 調 整 勘 定 )	13	9	3.8
(退職給付にかかる調整額)	1	1	+ 0.4
( 新 株 予 約 権 )	1	1	0.1
( 少 数 株 主 持 分 )	106	96	10.3
負 債 ・ 純 資 産 合 計	3,215	2,949	265.8

## 流 動 資 産 増 減 要 因

現金及び預金	国内	+ 44.4億円	海外	4.8億円	連結調整	+ 0.1億円
受手・売掛金	国内	49.7億円	海外	11.0億円	連結調整	+ 17.4億円
たな卸資産	国内	21.0億円	海外	51.0億円	連結調整	2.5億円
その他	子会社NCD	+ 4.0億円	その他	+ 13.0億円	連結調整	+ 2.8億円

## 固 定 資 産 増 減 要 因

有形固定資産	丸一	+ 0.4億円	国内子会社	+ 14.1億円	MOST	1.1億円
	MAC	+ 2.5億円	MKK USA INC.	22.7億円	SUNSCO	18.7億円
	KUMA	2.1億円	MMX	+ 3.7億円	連結調整	0.6億円
無形固定資産	丸一	0.0億円	子会社	11.6億円	連結調整	0.0億円
投資その他の資産	国内	242.2億円	海外	9.2億円	連結調整	+ 79.9億円

## 流 動 負 債 増 減 要 因

支手・買掛金	国内	59.0億円	海外	29.1億円	連結調整	+ 21.8億円
短期借入金	アルファメタル	+ 1.8億円	SUNSCO	9.6億円	MKK USA INC.	6.0億円
	KUMA	+ 0.0億円	MMX	+ 1.2億円	連結調整	+ 0.0億円
未払法人税等	丸一	+ 11.9億円	子会社	0.6億円	連結調整	+ 0.0億円
その他	丸一	7.9億円	子会社	2.6億円	連結調整	3.3億円

## 固 定 負 債 増 減 要 因

固定負債	丸一	35.6億円	国内子会社	0.2億円	連結調整	0.4億円
	SUNSCO	23.4億円	KUMA	0.1億円	MKK USA INC.	4.5億円
	MMX	+ 0億円	MAC	+ 0億円	MOST	+ 0億円

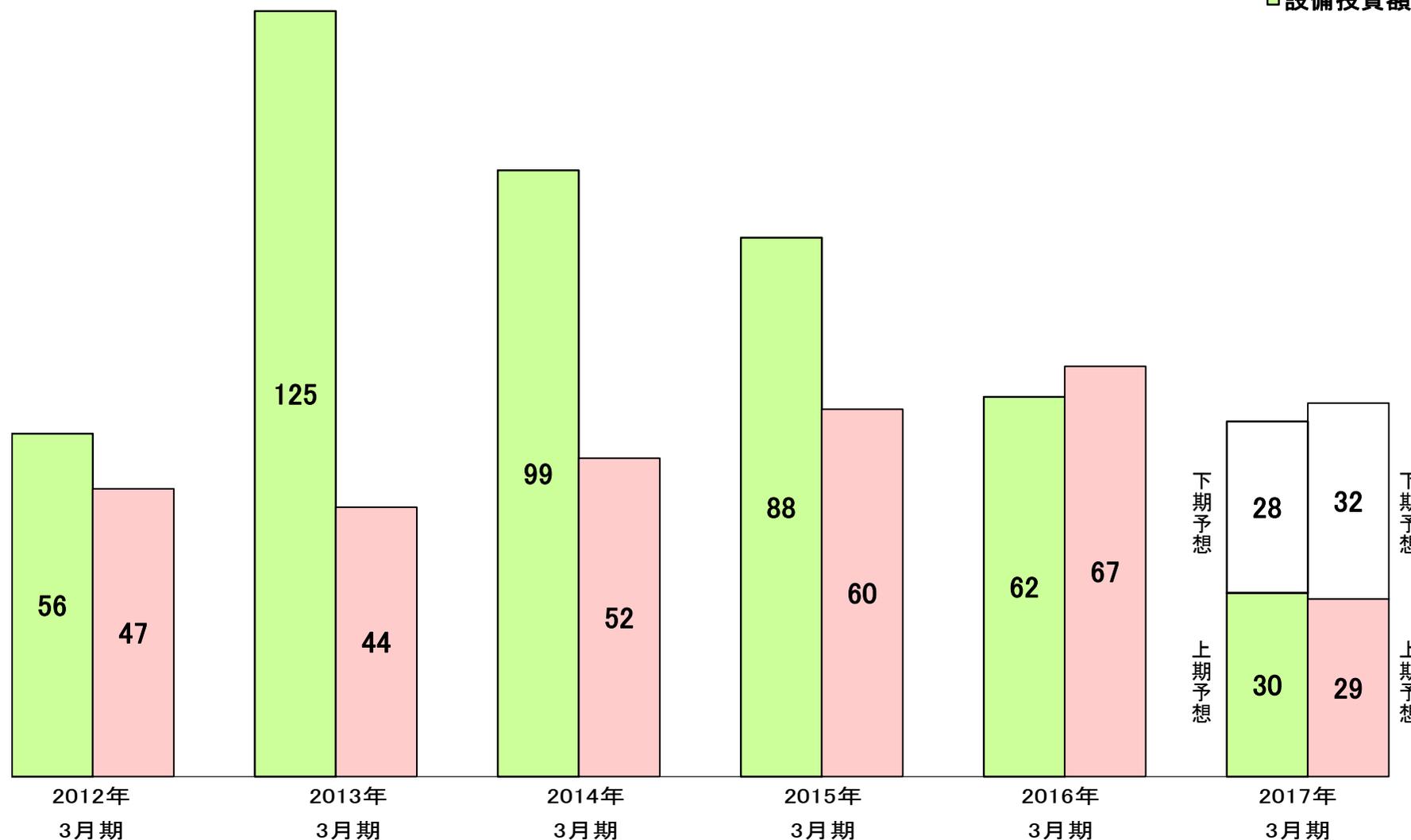
## 純 資 産 増 減 要 因

利益剰余金	国内	7.2億円	海外	34.4億円	連結調整	+ 93.0億円
その他有価証券評価差額金	丸一	77.4億円	子会社	0.0億円	連結調整	20.6億円
為替調整勘定	14/12月末	120.55円/US\$	15/12月末	120.61円/US\$		

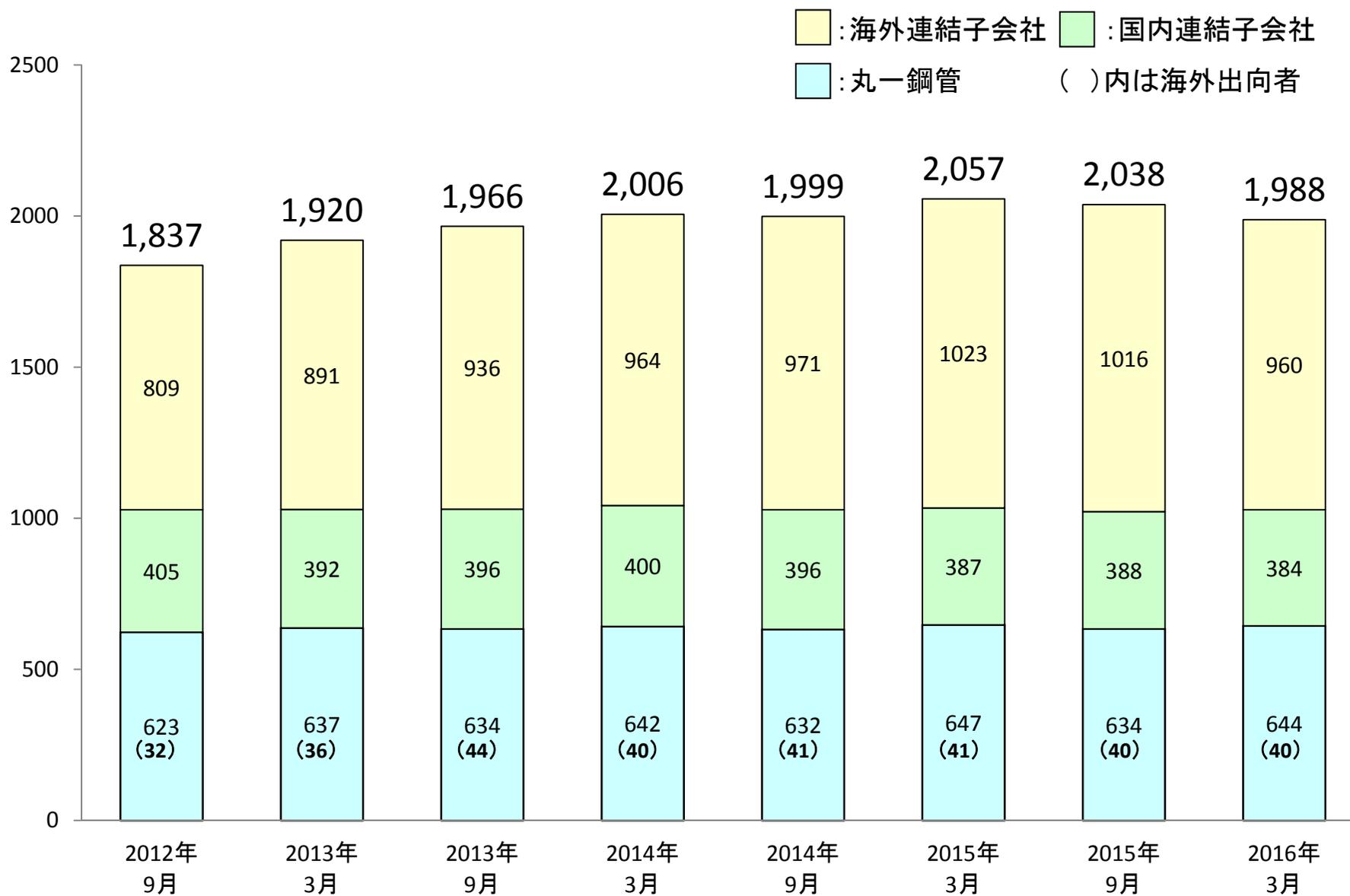
# 連結営業成績 設備投資額及び減価償却費の推移

【単位:億円】

- 減価償却費
- 設備投資額



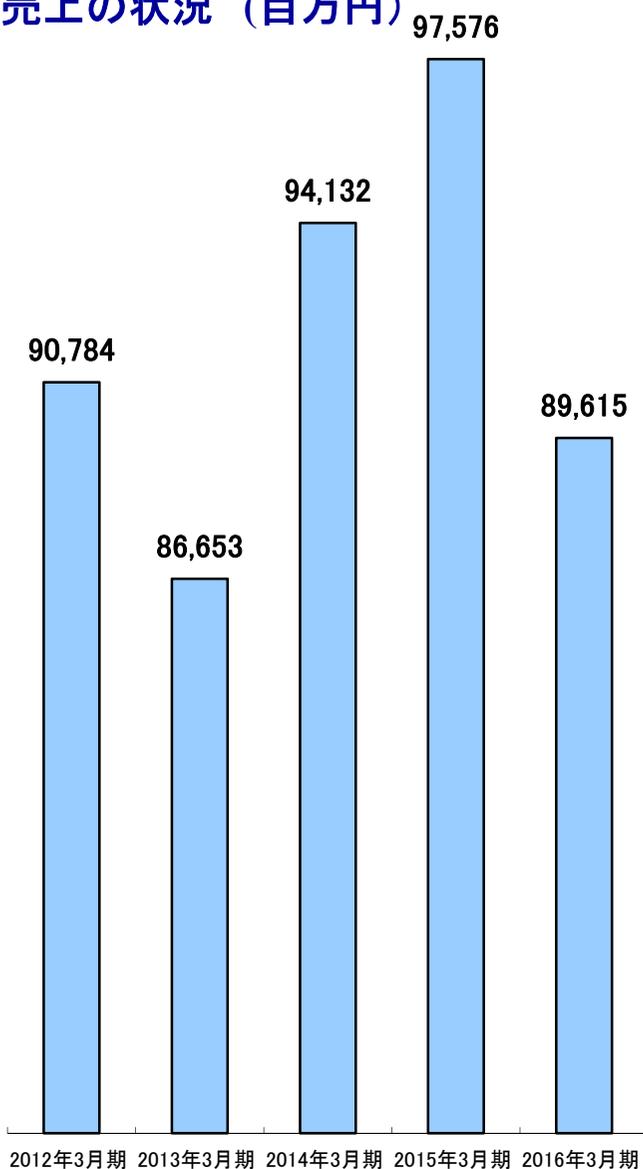
# 従業員数の推移



# 2016年3月期 単体決算概要

# 単体経営成績

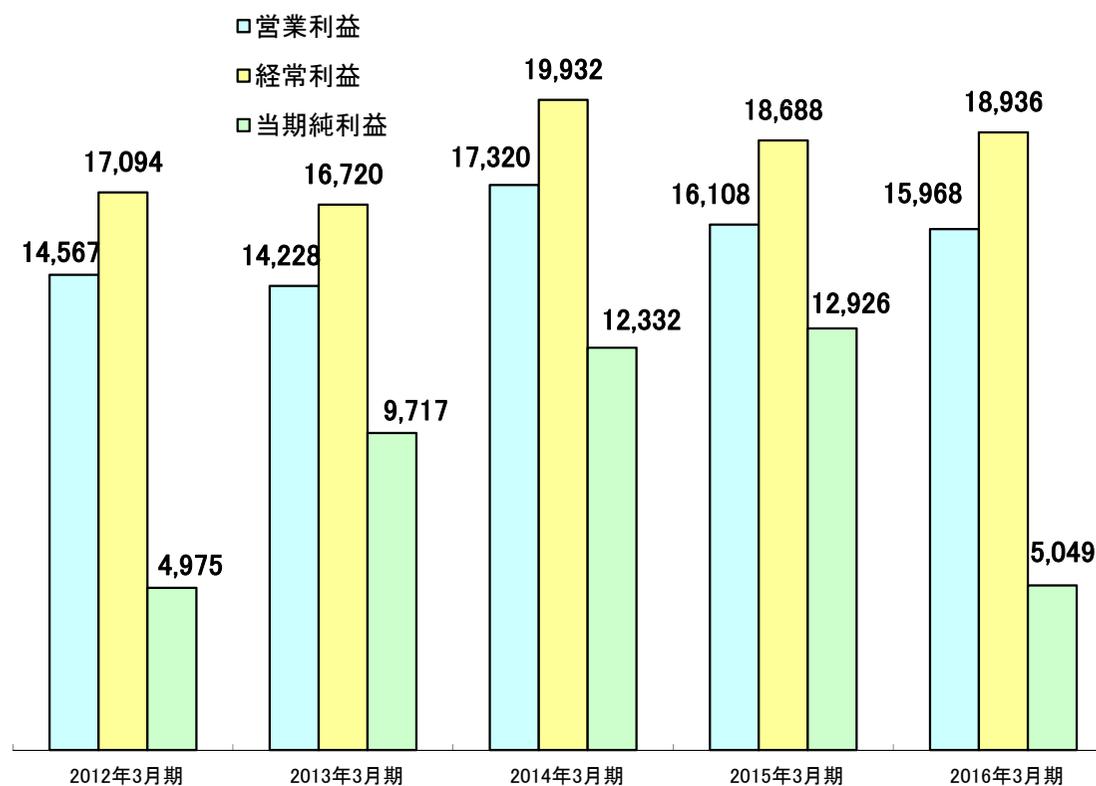
## 売上の状況 (百万円)



【単位 百万円】

	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	増減率	4月発表 予想	増減率
売上高	97,576	89,615	8.2%	89,200	+ 0.5%
営業利益	16,108	15,968	0.9%	15,600	+ 2.4%
経常利益	18,688	18,936	+ 1.3%	18,500	+ 2.4%
当期純利益	12,926	5,049	60.9%	4,600	+ 9.8%

## 利益の状況 (百万円)



# 単体経営成績 損益計算書

	2012年3月期		2013年3月期		2014年3月期		2015年3月期		2016年3月期	
	金額 (百万円)	構成比 (%)								
売上高	90,784	100.0%	86,654	100.0%	94,133	100.0%	97,576	100.0%	89,616	100.0%
売上原価	70,210	77.3%	66,280	76.5%	70,265	74.6%	74,875	76.7%	67,194	75.0%
売上総利益	20,574	22.7%	20,374	23.5%	23,868	25.4%	22,701	23.3%	22,422	25.0%
販売費及び一般管理費	6,007	6.6%	6,145	7.1%	6,547	7.0%	6,592	6.8%	6,454	7.2%
営業利益	14,568	16.0%	14,228	16.4%	17,321	18.4%	16,109	16.5%	15,968	17.8%
営業外収益	2,965	3.3%	2,862	3.3%	3,000	3.2%	2,901	3.0%	3,464	3.9%
営業外費用	437	0.5%	370	0.4%	388	0.4%	321	0.3%	495	0.6%
経常利益	17,095	18.8%	16,721	19.3%	19,932	21.2%	18,688	19.2%	18,937	21.1%
特別利益	67	0.1%	1,190	1.4%	3,432	3.6%	823	0.8%	1,945	2.2%
特別損失	5,283	5.8%	2,374	2.7%	4,070	4.3%	41	0.0%	9,213	10.3%
税引前当期純利益	11,878	13.1%	15,537	17.9%	19,294	20.5%	19,471	20.0%	11,669	13.0%
法人税等	6,785	7.5%	5,559	6.4%	6,707	7.1%	6,065	6.2%	6,833	7.6%
法人税等調整額	118	0.1%	260	0.3%	254	0.3%	479	0.5%	214	0.2%
当期純利益	4,976	5.5%	9,717	11.2%	12,333	13.1%	12,927	13.2%	5,050	5.6%

# 単体経営成績 損益計算書 前期実績との差額要因

[単位 億円]

	2016年3月期 通期			増減率
	前期	今期	差額	
売上高	975.8	896.2	79.6	8.2%
営業利益	161.1	159.7	1.4	0.9%
(受取配当金・債券利息等)	19.1	23.0	+3.9	
(家賃収入)	5.7	6.5	+0.8	
(ロイヤリティ収入)	2.9	2.6	0.3	
(その他営業外収益)	1.3	2.5	+1.3	
(賃貸費用)	2.8	3.7	0.9	
(その他営業外費用)	0.4	1.2	0.8	
経常利益	186.9	189.4	+2.5	+1.3%
(投資有価証券売却益)	8.2	18.7	+10.6	
(固定資産売却益)	0.1	0.7	+0.7	
(その他特別利益)	0.0	0.0	+0.0	
(有価証券売却損)	0.0	0.0	+0.0	
(有価証券評価損)	0.0	91.4	91.4	
(固定資産除去費・撤去費)	0.2	0.7	0.5	
(その他特別損失)	0.2	0.0	+0.2	
税引前当期純利益	194.7	116.7	78.0	40.1%
(法人税等)	60.7	68.3	7.7	
(法人税等調整額)	4.8	2.1	+6.9	
当期純利益	129.3	50.5	78.8	60.9%

売上高	増減
国内パイプ販売数量	28.7億円
国内パイプ販売単価	42.5億円
輸出パイプ販売数量	9.0億円
輸出パイプ販売単価	1.3億円
帯鋼販売数量	1.5億円
帯鋼販売単価	5.3億円
特品事業部	1.6億円
関連帯鋼	7.3億円
機械その他	0.0億円

営業利益	増減
総販売数量	6.6億円
総販売単価	39.5億円
売上原価	46.0億円
販売費及び一般管理費	1.3億円

経常利益	増減
営業利益より	1.4億円
受取配当金・有価証券利息等	3.9億円
その他営業外収益	1.7億円
営業外費用	1.7億円

税金等調整前当期純利益	増減
経常利益より	2.5億円
投資有価証券売却益	10.6億円
固定資産売却益	0.7億円
有価証券評価損(MKK USA INC.評価損)	91.4億円
固定資産除去費・撤去費	0.5億円
その他	0.2億円

当期純利益	増減
税引前当期純利益より	78.0億円
法人税等	7.7億円
法人税等調整額	6.9億円

# 単体営業成績 損益計算書 4月開示(予想)との差額主要因



【単位 億円】

	2016年3月期 通期		
	4月開示 通期予想	通期実績	差 額
売 上 高	892.0	896.2	+ 4.2
営 業 利 益	156.0	159.7	+ 3.7
経 常 利 益	185.0	189.4	+ 4.4
税 引 前 当 期 純 利 益	112.0	116.7	+ 4.7
当 期 純 利 益	46.0	50.5	+ 4.5

## 売 上 高 増 減

国内パイプ販売数量	1.6億円
国内パイプ販売単価	+ 3.9億円
輸出パイプ販売数量	+ 0.0億円
輸出パイプ販売単価	+ 0.0億円
帯鋼販売数量	0.3億円
帯鋼販売単価	+ 0.1億円
特品事業部	+ 1.9億円
関連帯鋼	0.2億円
機械その他	+ 0.5億円

## 営 業 利 益 増 減

全体販売数量要因	0.3億円
全体販売単価要因	+ 5.8億円
(内国内パイプ単価要因)	(+ 4.3億円)
売上原価	3.6億円
販管費	+ 1.7億円

## 経 常 利 益 増 減

営業利益より	+ 3.7億円
受取配当金・有価証券利息等	0.2億円
その他営業外収益	+ 1.6億円
営業外費用	0.7億円

## 税 引 前 利 益 増 減

経常利益より	+ 4.4億円
投資有価証券売却益	+ 0.0億円
固定資産売却益	+ 0.0億円
固定資産除去費・撤去費	0.3億円
投資有価証券評価損	+ 0.6億円
その他	+ 0.0億円

## 当 期 純 利 益 増 減

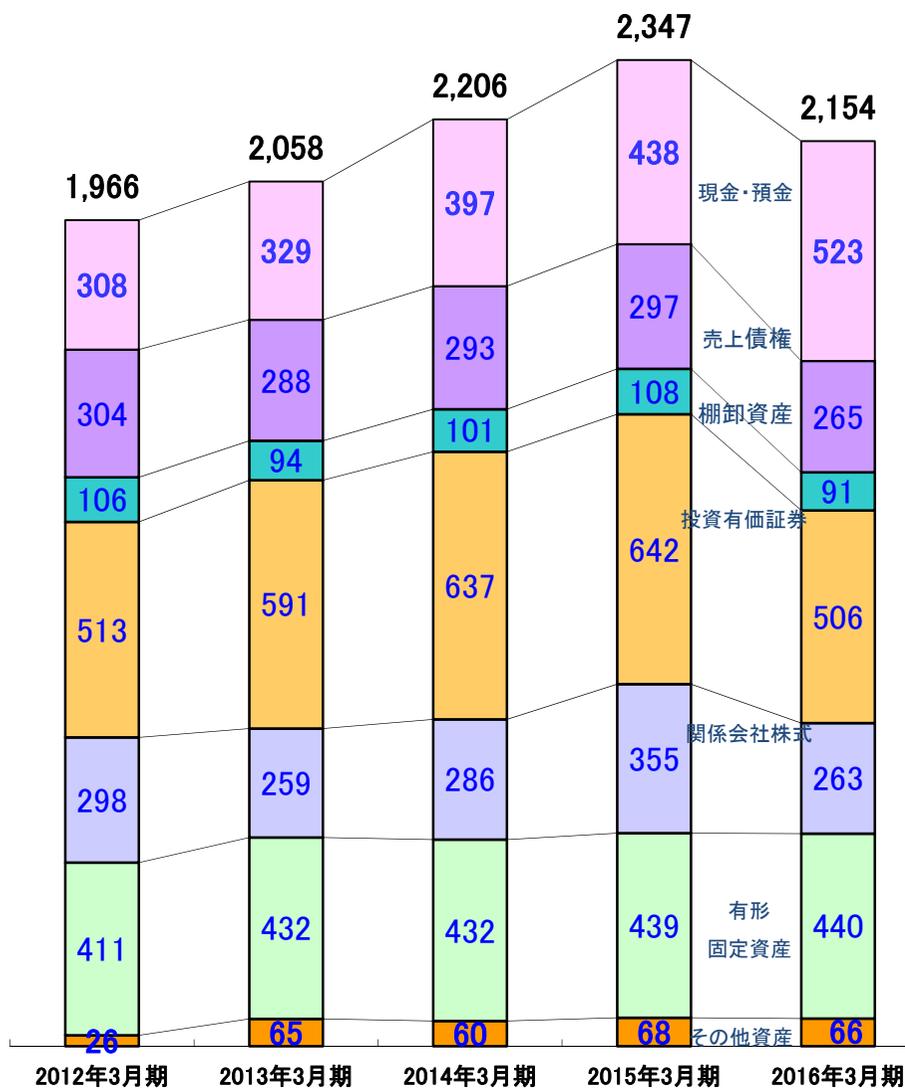
税引前利益より	+ 4.7億円
法人税等	2.3億円
法人税等調整額	+ 2.1億円



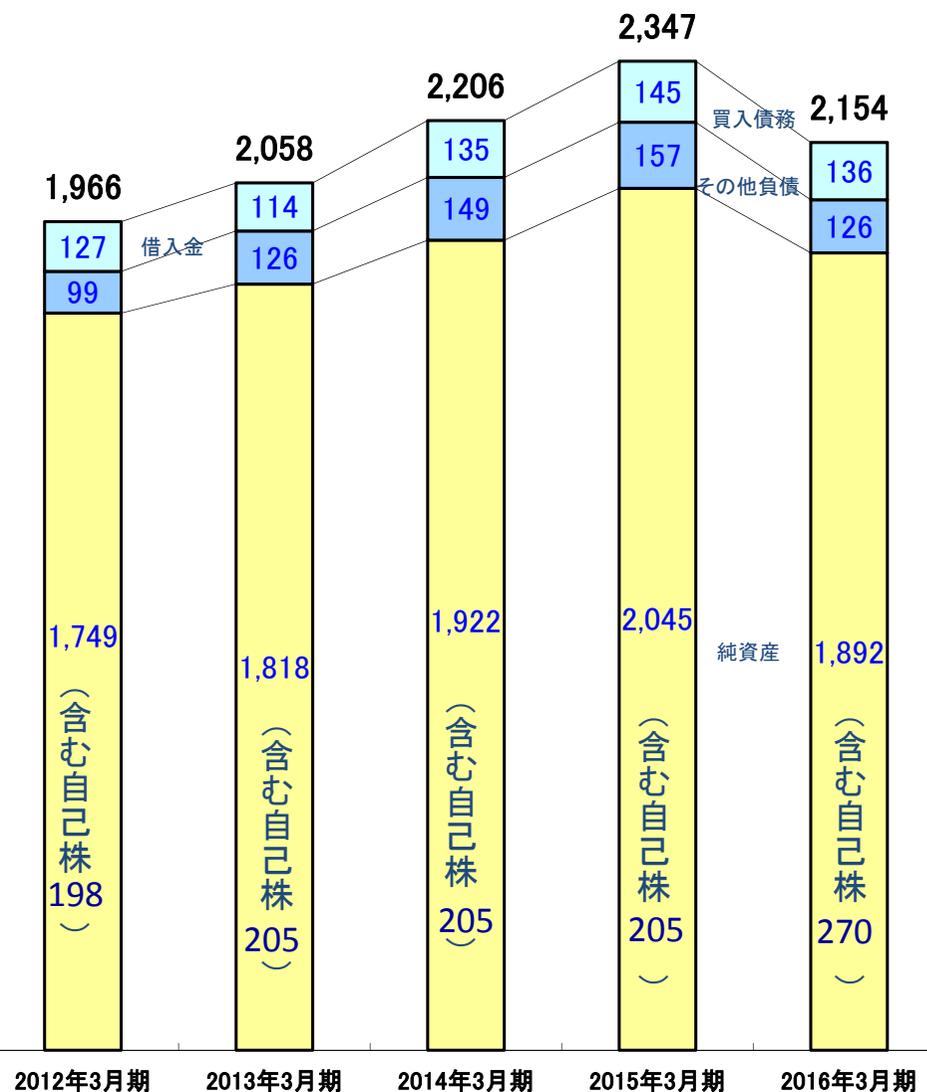
# 単体営業成績 貸借対照表の推移

## 資産

【単位: 億円】



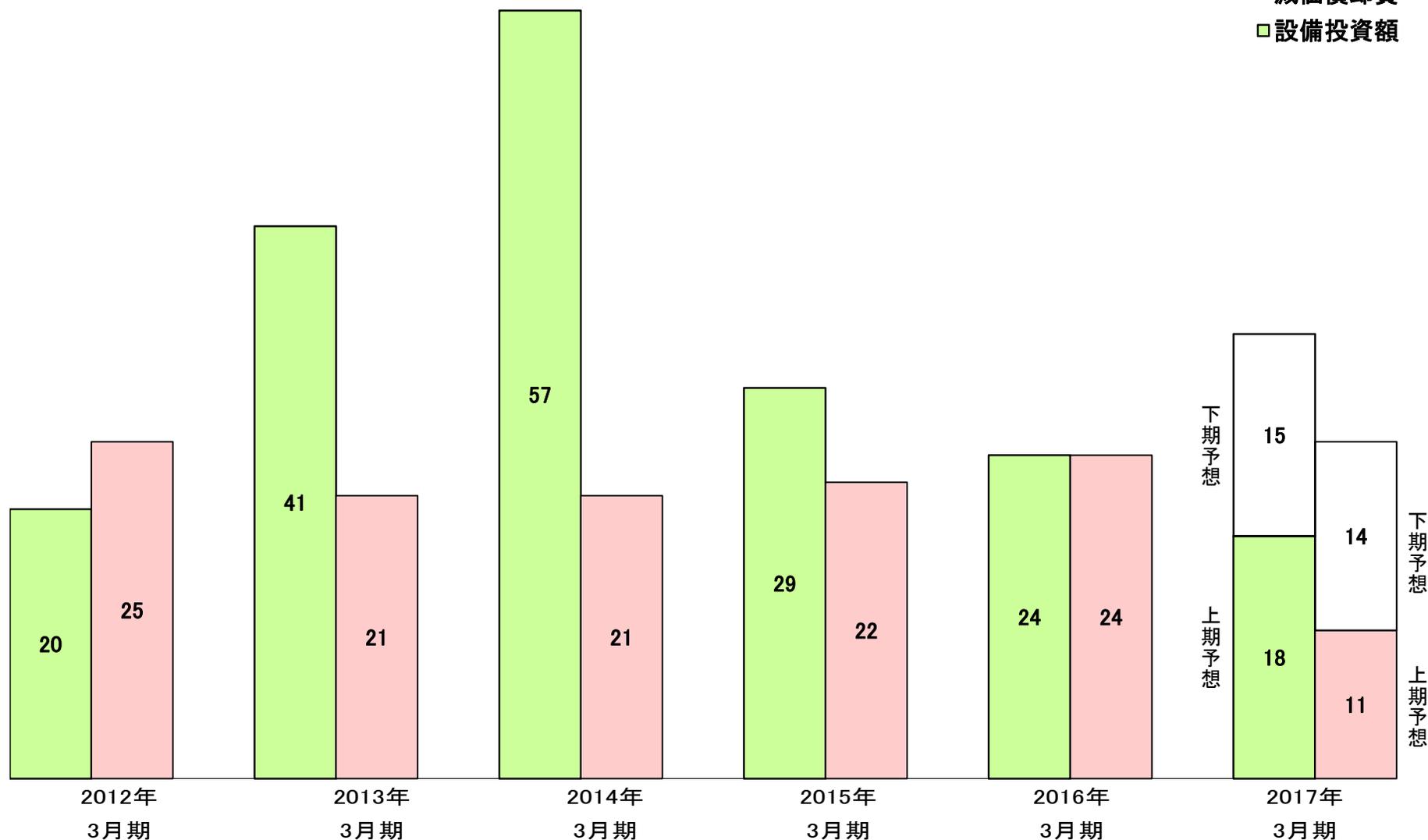
## 負債及び純資産



# 単体営業成績 設備投資額及び減価償却費の推移

【単位:億円】

□ 減価償却費  
□ 設備投資額

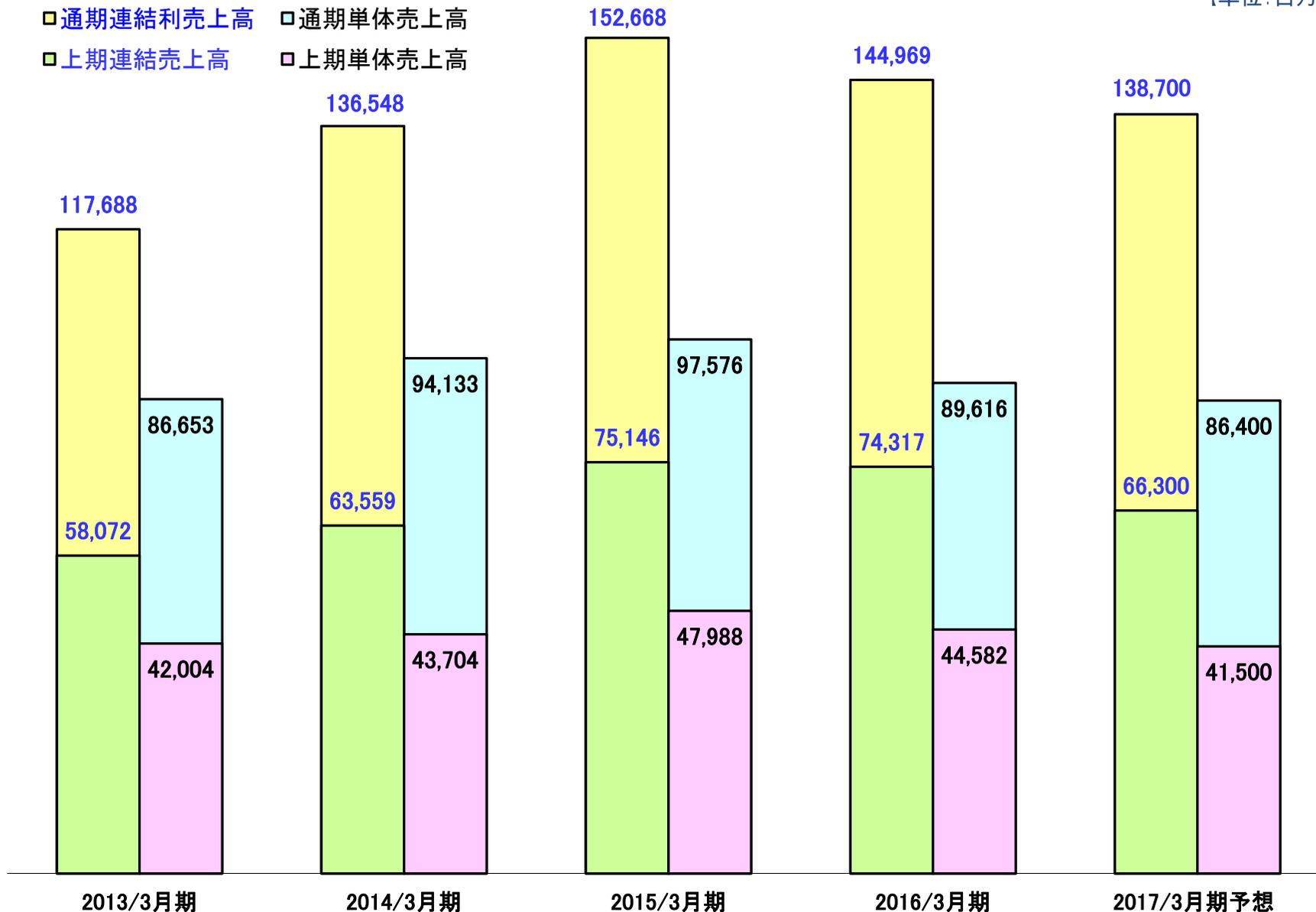


# 2017年3月期 業績予想

# 連結及び単体売上高 実績と予想

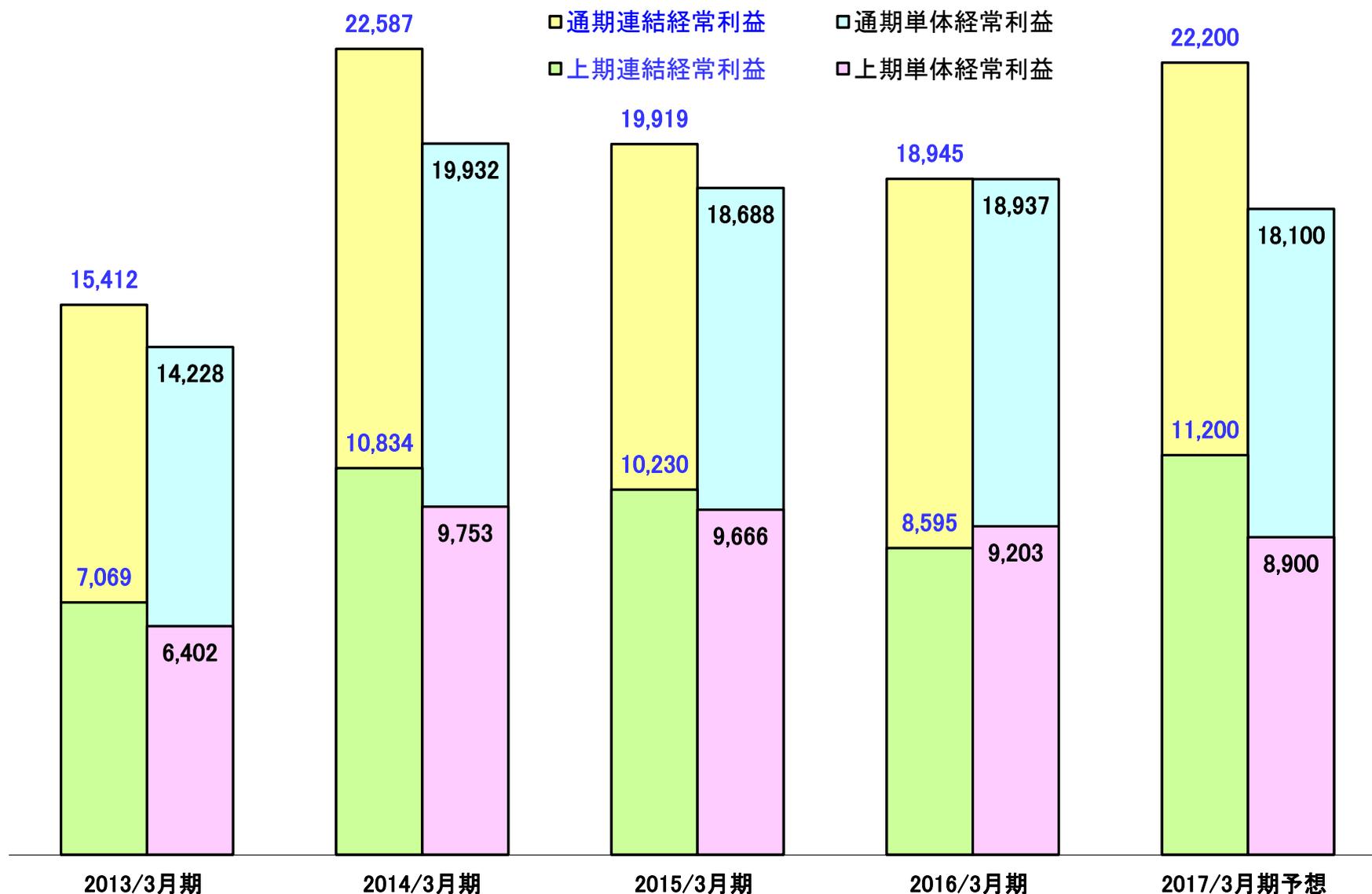
[単位:百万円]

- 通期連結売上高
- 通期単体売上高
- 上期連結売上高
- 上期単体売上高



# 連結及び単体経常利益 実績と予想

[単位:百万円]



# 連結営業成績予想 セグメント別 第4次中計目標対比



【単位 百万円】

	2017年3月期 予想				第4次中計 2018年3月期 目標			
	売上高	比率	営業利益	比率	売上高	比率	営業利益	比率
日本	87,356	63.0%	18,042	85.5%	108,500	58.6%	19,100	84.9%
北米	21,842	15.7%	1,285	6.1%	39,600	21.4%	1,800	8.0%
アジア	29,502	21.3%	1,773	8.4%	36,900	19.9%	1,600	7.1%
調整額	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	138,700	100.0%	21,100	100.0%	185,000	100.0%	22,500	100.0%

## 連結及び単体利益予想

連結決算予想	2017年3月期予想				2016年3月期 実績	通期予想 前年実績比
	上期予想	下期予想	通期予想	売上利益率		
売上高	66,300	72,400	138,700	-	144,969	4.3%
営業利益	10,200	10,900	21,100	15.2%	17,028	23.9%
経常利益	11,200	11,000	22,200	16.0%	18,945	17.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,700	8,000	15,700	11.3%	11,185	40.4%

単体決算予想	2017年3月期予想				2016年3月期 実績	通期予想 前年実績比
	上期予想	下期予想	通期予想	売上利益率		
売上高	41,500	44,900	86,400	-	89,616	3.6%
営業利益	7,300	8,800	16,100	18.6%	15,968	0.8%
経常利益	8,900	9,200	18,100	20.9%	18,937	4.4%
当期純利益	6,200	6,500	12,700	14.7%	5,050	151.5%

# 連結主要会社別通期予想 2017年3月期



(単位 百万円)

	上期 予想								通期 予想							
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比
丸一鋼管	41,500	3,082	7,300	160	8,900	303	6,200	1,426	86,400	3,216	16,100	132	18,100	837	12,700	7,650
M A C	3,170	679	161	32	177	38	106	22	6,033	1,258	267	216	296	220	178	184
MKK USA INC.	4,957	2,113	397	1,375	385	1,383	316	1,095	9,954	2,400	443	1,948	448	1,984	372	3,862
M O S T	2,014	318	213	238	220	249	132	161	3,736	581	283	340	290	432	174	315
M M X	1,032	144	179	11	190	62	133	38	2,119	245	292	40	275	36	193	62
SUNSCO (含 Hanoi)	10,953	1,728	815	515	829	592	829	727	25,511	2,087	1,527	972	1,432	852	1,432	990
K U M A	1,995	142	123	32	112	103	74	80	3,991	336	245	11	224	64	148	64
アルファ メタル	1,833	505	33	1	39	5	27	3	3,766	979	90	10	102	2	71	5
その他 国内子会社	1,104	73	727	182	1,001	154	693	113	2,192	32	1,364	213	1,668	159	1,156	120
持分法 損益					194	42							499	232		
のれん代			0	0							0	0				
連結調整	2,258	1,312	252	110	845	374	810	309	5,002	1,820	488	292	1,134	648	723	8,614
合計	66,300	8,017	10,200	2,657	11,200	2,605	7,700	1,116	138,700	6,269	21,100	4,072	22,200	3,255	15,700	4,515

# 第4次中期経営計画の進捗状況

# 第4次中期経営計画の目標と実績

第3次中期経営計画 最終年度		第4次中期経営計画		第4次中期経営計画 最終年度
	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 予想	2017年度 目標
売上高(億円)	1,527	1,450	1,387	1,850
営業利益(億円)	177	170	211	225
営業利益率	11.6%	11.7%	15.2%	12%
ROE	3.9%	4.7%	6.6%	6.5%以上
株主還元率 (3年平均)	52.2% (3年平均)	255.2%	49.5%	70%以上 (3年平均)
社会への利益還元 (3年平均)	1,400万円 (3年平均)	2,100万円	配当実施後の 単体純利益の 0.5%程度	配当実施後の 単体純利益の 0.5%程度 (3年平均)

## 1. 成長戦略

海外を中心とした成長の継続と国内外での高い収益率の実現

- 1) 国内業務での高収益率の維持と国内工場の設備改造と効率化
- 2) 海外でのこれまでの投資を生かした収益力の増強

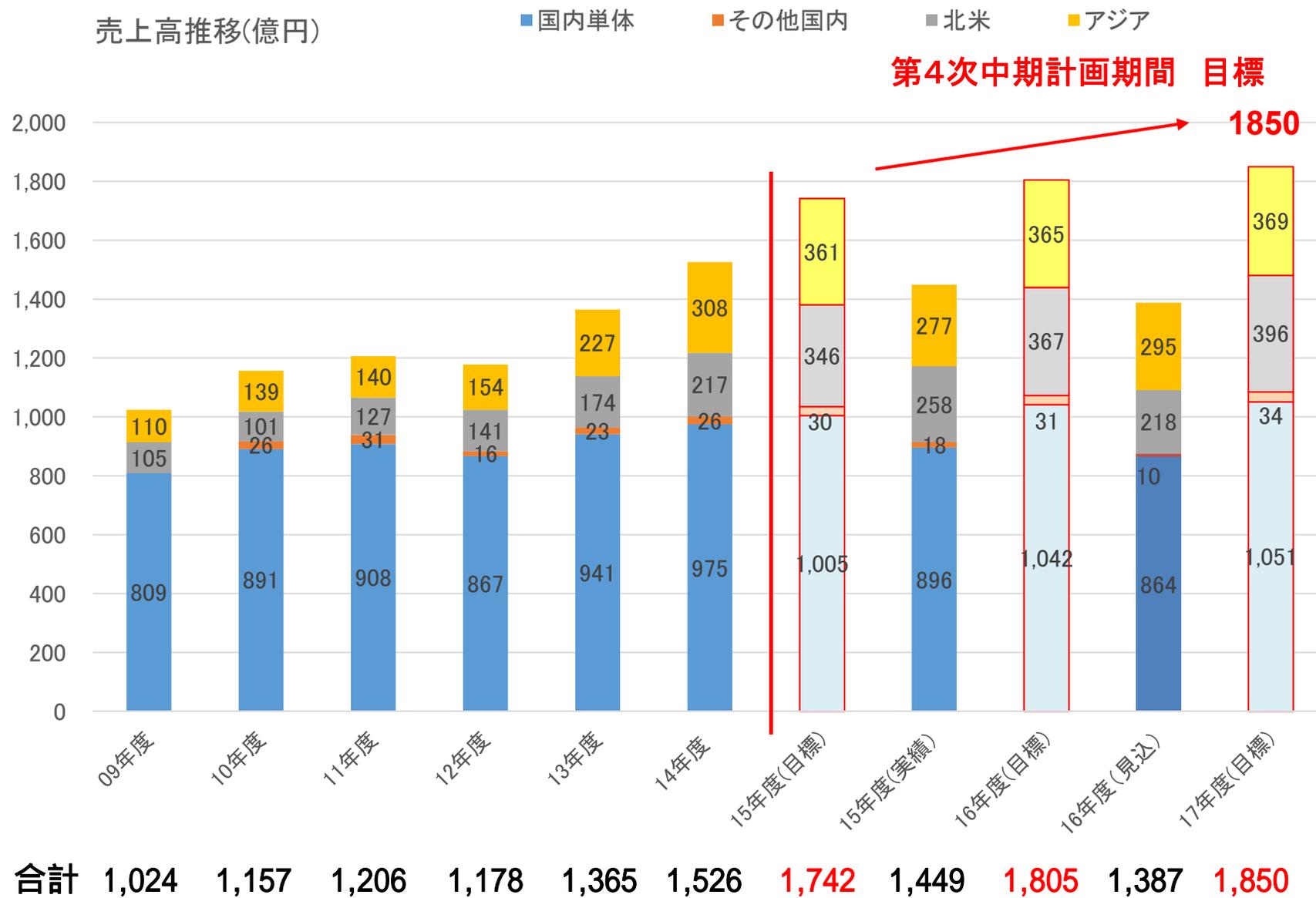
## 2. 株主重視の資本政策

高い配当性向の維持、株主還元率とROEの引上げ

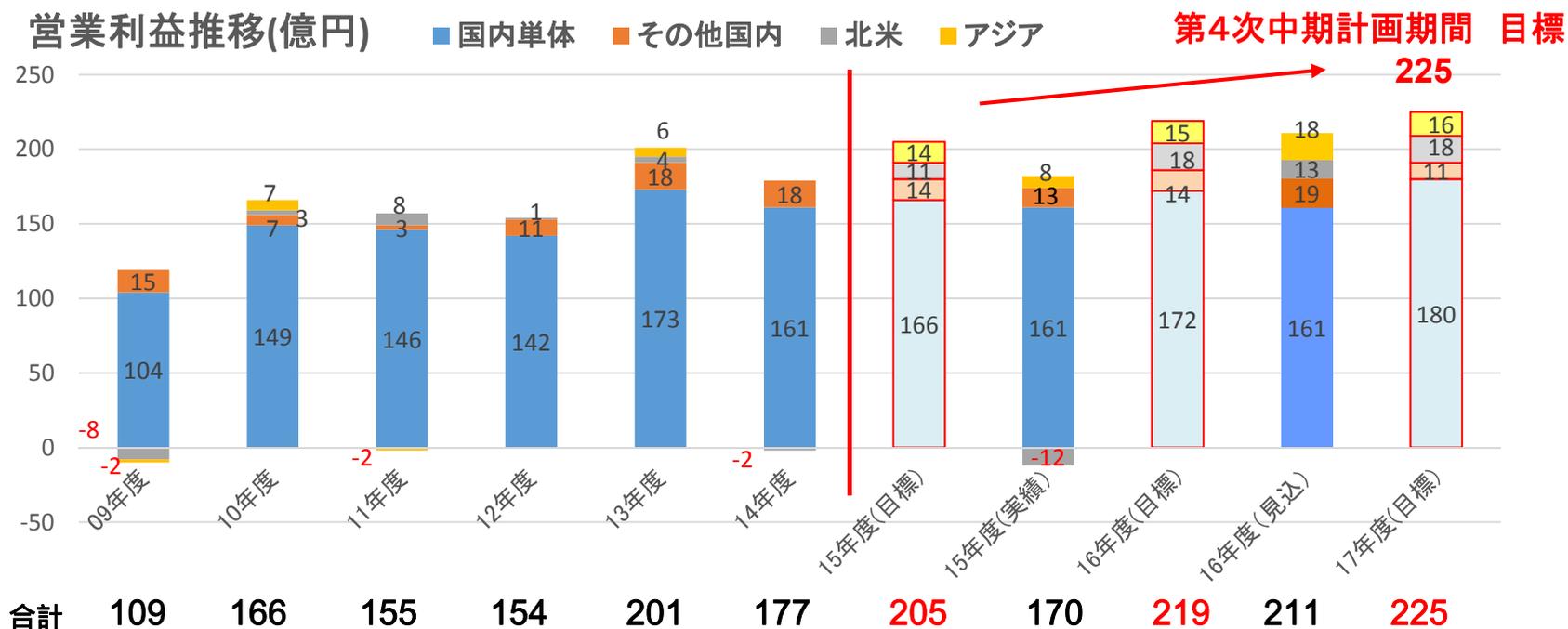
## 3. 社会貢献

社会とともに成長・発展するサステナブル企業  
グループとして収益の一定部分を社会に還元

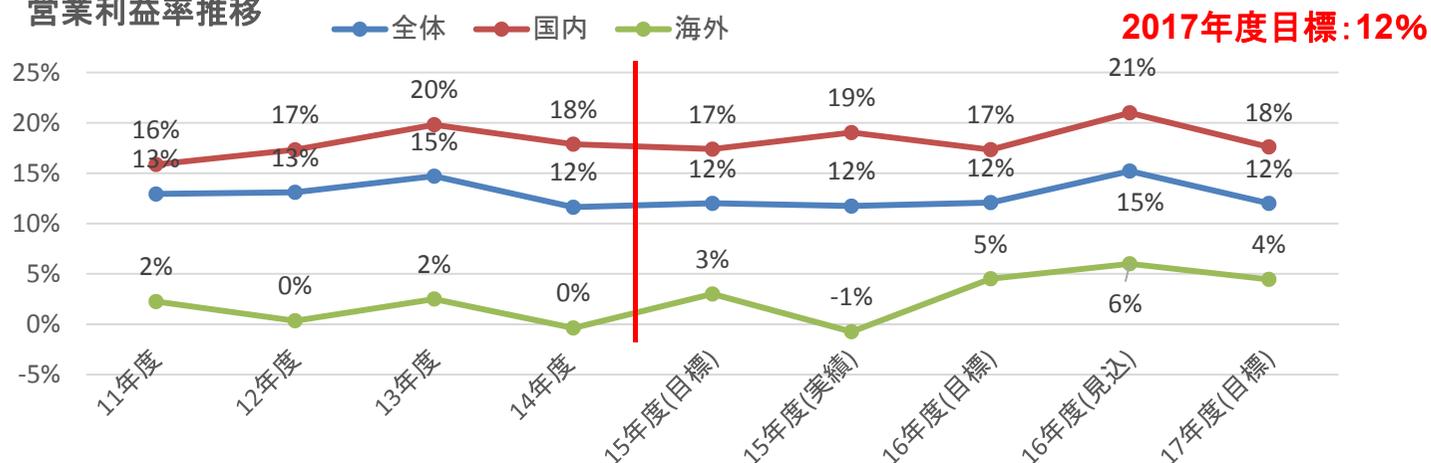
# 売上高目標と進捗状況



# 営業利益目標と進捗状況

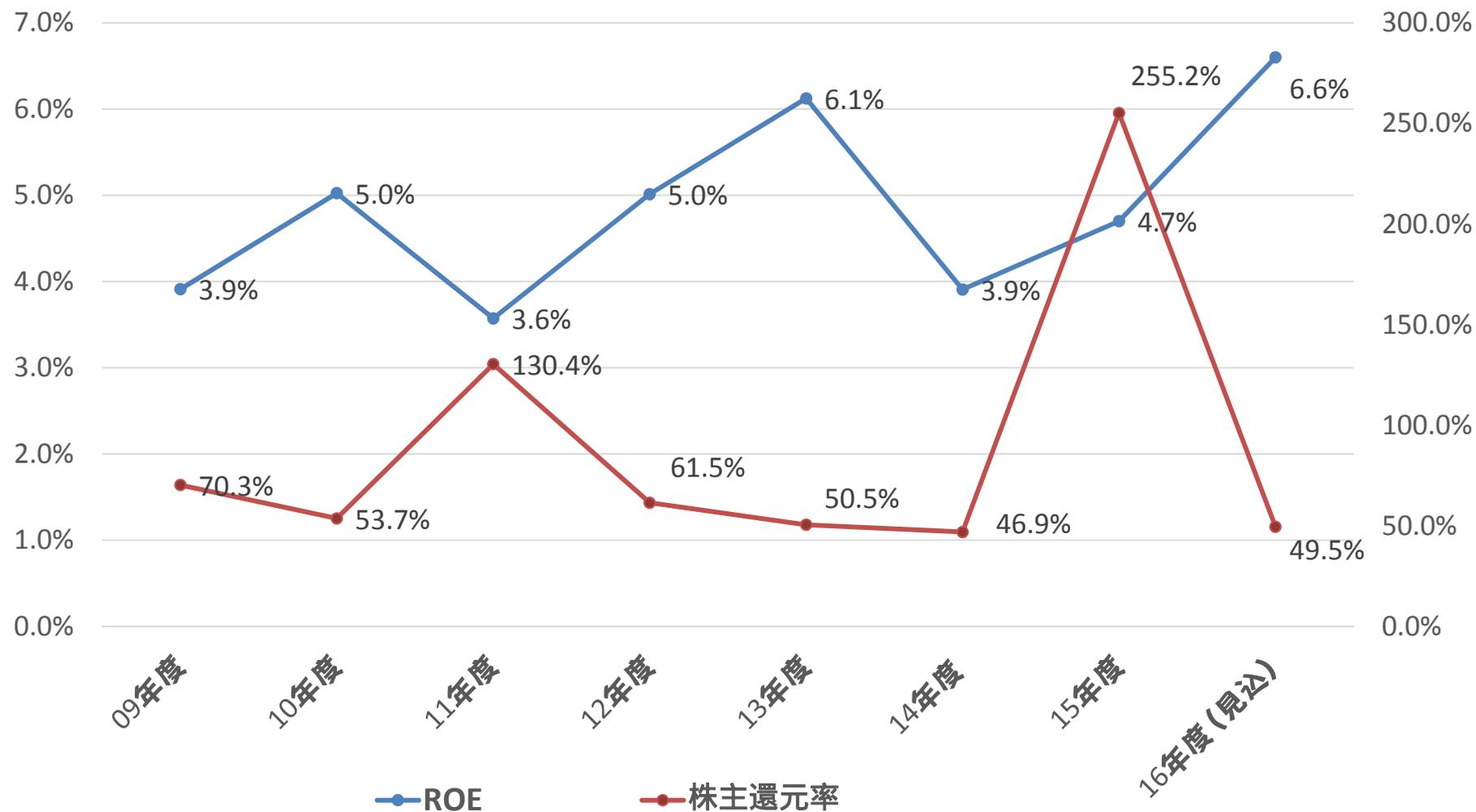


営業利益率推移



# 資本政策目標と進捗状況

3年間平均の株主還元率平均 → 70%以上  
 2017年度 ROE → 6.5%以上



## 第4次中期経営計画期間の設備投資計画(2015年3月発表)と実績 (単位:億円)

		2015年度		2016年度	2017年度	3ヶ年計
		予定	実績	予定	予定	予定
設備投資合計		99	62	58	37	157
国内 グループ	設備投資	74	43	41	27	111
	減価償却	27	30	32	28	90
海外 グループ	設備投資	25	19	17	10	46
	減価償却	37	36	28	43	107

### 主な設備投資実績(2015年度)

#### 国内

- 堺工場(1号機、埠頭改修) : 8億円
- 丸一鋼販 横浜営業所 移転 : 8億円

#### 海外

- MAC 設備更新 : 6億円
- MMX第二工場 : 6億円

### 主な設備投資計画(2016年度)

#### 国内

- 東京工場 製管機等更新 : 8億円
- 詫間工場CGL・圧延機更新 : 8億円
- 堺工場の製管機、スリッターの改修 : 5億円

#### 海外

- MAC 新倉庫建設 : 6億円
- KUMA ステンレスライン(大径)新設 : 3億円

### ■ 大阪工場の堺工場への集約(2016年3月完了)

- 概要 : 大阪工場での鋼管製造を終了し、堺工場に電線管製造を移管し、当社電線管製造の統合・効率化を図る。
- 投資額 : 約5億円

今回の移転集約完了に伴い、大阪工場には生産設備がなくなることから「大阪倉庫」へと名称を変更

#### 堺工場への集約による改善点

- 大阪工場は近隣が住宅地のため夜間稼働に制限あり  
→ 堺工場は工場地帯に所在しているため夜間稼働が可能
- 輸送費のコストダウン
- 人員配置の効率化



堺工場 6号機

#### 堺工場の概要(2016年3月末現在)

- 所在地 : 大阪府堺市西区
- 敷地面積 : 154,002㎡
- 月産 : 22,000万トン
- 従業員 : 139名

### ■ MOST社を拠点とした米国北西部、カナダ西部での販売強化

- 2015年3月 Evraz NA INC. より構造用鋼管部門を買収しMOST社を設立  
MAC社(ロサンゼルス)とLeavitt社(シカゴ)とともに米国での「需要地生産体制」をさらに充実し米国・カナダでの事業を拡大中

#### 【2016年度】

溶接機、塗装機等の更新(5月完成予定)

カリフォルニア州  
ロサンゼルス  
MAC社

オレゴン州  
ポートランド  
MOST社

イリノイ州  
シカゴ  
LEAVITT社



### ■ MAC社 設備改造投資による生産の効率化と営業力強化による拡販

#### 【2015年度】

3月 製管機・スリッターの改修等完了  
既存の設備を集約し、リニューアルしたことにより  
効率化

#### 【2016年度】

新倉庫の建設を予定(12月完成予定)



MAC 4号機

## ■ インドKUMA社 バンガロール新工場を活用した販売拡大と収益力の強化

### 【2015年度】

6月 2インチミル稼働開始

自動車用、二輪車用排気管(ステンレスパイプ)を生産

### 【2016年度】

トラック・バス用の径の大きい4インチの排気管(ステンレスパイプ)設備を新設(10月完成予定)

マネサール工場  
(ニューデリー近郊)

バンガロール工場



バンガロール工場 概観



2015年10月バンガロール工場開所式

### ■ 採用と人材教育に一層注力

第4次中期経営計画期間中の新たな取組み

#### 【採用活動】

- ・ 当社の認知度アップを目指した活動を強化  
(関西・関東の合同説明会・学内説明会の積極的活用)

#### 【人材教育】

- ・ 新入社員研修の内容の充実 (海外短期派遣、語学・ビジネス会計研修の導入、安全教育の内容の充実・集団の中でコミュニケーション能力を身に着ける研修の導入など)
- ・ 階層別研修の充実により役職に応じたスキルを身につけるための研修を導入  
(リーダーシップ・コーチング研修の導入など)

### ■ 女性活躍推進に関する取り組み

2016年3月 女性活躍推進法に基づく当社行動計画を策定

#### 【既に取り組んでいる内容】

- ・ 女性の積極的採用(2016年実績 大卒7名 内 女性3名)
- ・ 非正規社員から正規社員への積極的な採用

#### 【目標】

- ①女性社員の平均勤続年数の引上げ
- ②女性管理職の登用



2016年 新入社員研修

- 若手を中心に「海外で活躍できる人材」を育成
- 日本国内の海外出向経験者の比率を高め帰国後の海外経験を生かした活躍

### ◆ 日本からの短期海外研修派遣人数 (人)

	派遣先	参加人数
2004	中国	26
2005	韓国	27
2006	中国	37
2007	ベトナム	32
2008	インドネシア	36
2009	ベトナム	28
2010	中国	24
2011	ベトナム	28
2012	中国	中止
2013	ベトナム	29
2014	ベトナム	20
2015	インドネシア	20
合計		307

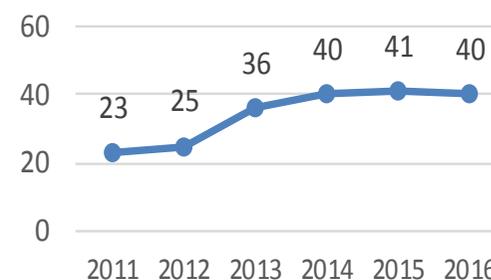
### ◆ 新入社員の海外研修派遣人数

	派遣人数 (人)
2012	6
2013	6
2014	7
2015	10
2016(予定)	8
合計	37



2015年 インドネシア研修

### (人) 海外出向者数の推移



### ◆ 国別出向者数(2016年3月末) (人)

米国	10
メキシコ	6
ベトナム	16
中国	4
インドネシア	1
インド	3
合計	40

- 若手を中心に「海外で活躍できる人材」を育成
- 現地人材の登用

◆ 米国MAC社からの  
技術研修生受入人数 (人)

	受入人数
2013	2
2014	3
2015	2
合計	7

期間は2か月程度



MAC研修生(名古屋工場)

◆ ベトナムSUNSCO社・  
SUNSCOハノイ社からの  
短期／長期技術研修生受入人数 (人)

	短期研修生	長期研修生
2006	0	4
2007	2	0
2008	1	4
2009	0	3
2010	7	2
2011	8	4
2012	12	14
2013	12	0
2014	5	0
2015	0	3
合計	47	34

◆ 2015年10月  
インドネシアISTW社からの  
短期研修生8名受入



ISTW研修生(名古屋工場)



ISTW研修生(名古屋工場)

## 株主重視の資本政策

### ■ 高い配当性向の維持

- ・個別損益計算書におけるみなし当期利益(※)の50%相当を年間配当とする配当方針の継続  
 ※みなし当期利益: 経常利益 × (1 - 実効税率)、2017年3月期の当社の実効税率は30.7%を予定
- ・一株あたり最低限年間配当額は50円を維持

### ■ 高い収益性と株主重視政策

- ・高い収益性の維持
  - ・積極的な自社株買い
- ➔
- 株主還元率を70%以上(3年間平均)  
ROE6.5%以上

(参考) 配当の実施状況

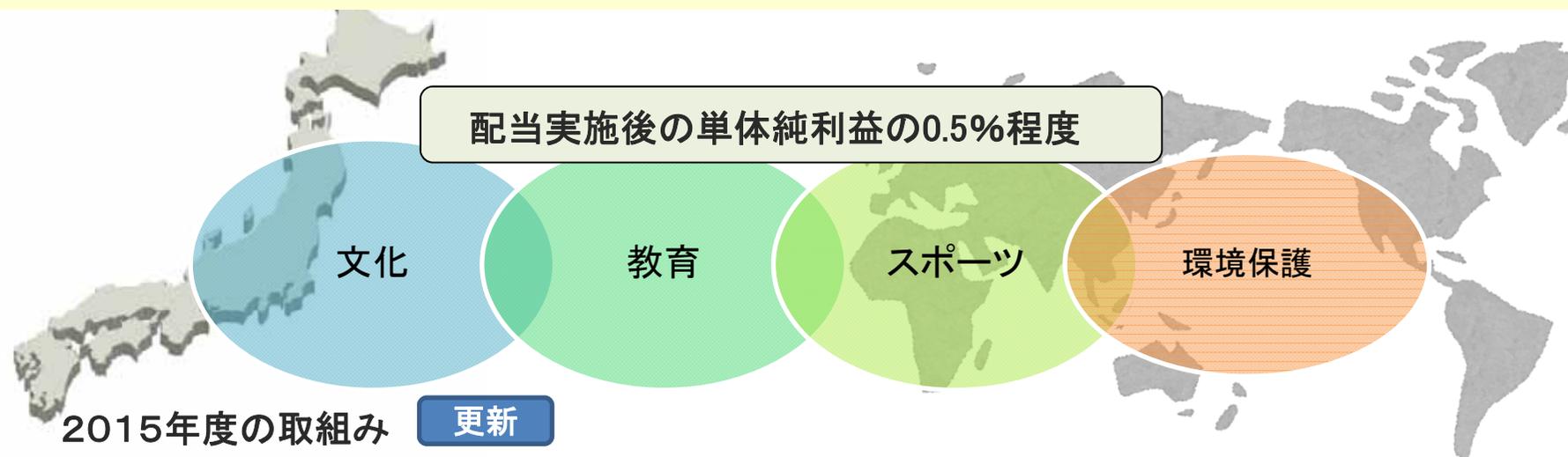
更新

(( ))内は一株当たり配当:円 単位:百万円

	中間配当額	期末配当額	年間配当額	自社株買 株数/金額	当期純利益	配当性向	総還元率	ROE(連結)
2015年3月期	(25.00) 2,118	(46.50) 3,940	(71.50) 6,058	—	12,926	46.9%	46.9%	3.9%
2013年~2015年3月期 3年間合計実績	5,930	11,566	17,496	500,000 株 763	34,975	50.0%	52.2%	5.0%
2016年3月期	(25.00) 2,094	(52.00) 4,303	(77.00) 6,396	2,000,000 株 6,491	5,050	126.7%	255.2%	4.7%
2017年3月期予想	(25.00) 2,069	(51.00) 4,220	(76.00) 6,289		12,700	49.5%	49.5%	6.6%

- ・ 2015年7月 100万株自己株式取得、 2016年1月 100万株自己株式取得

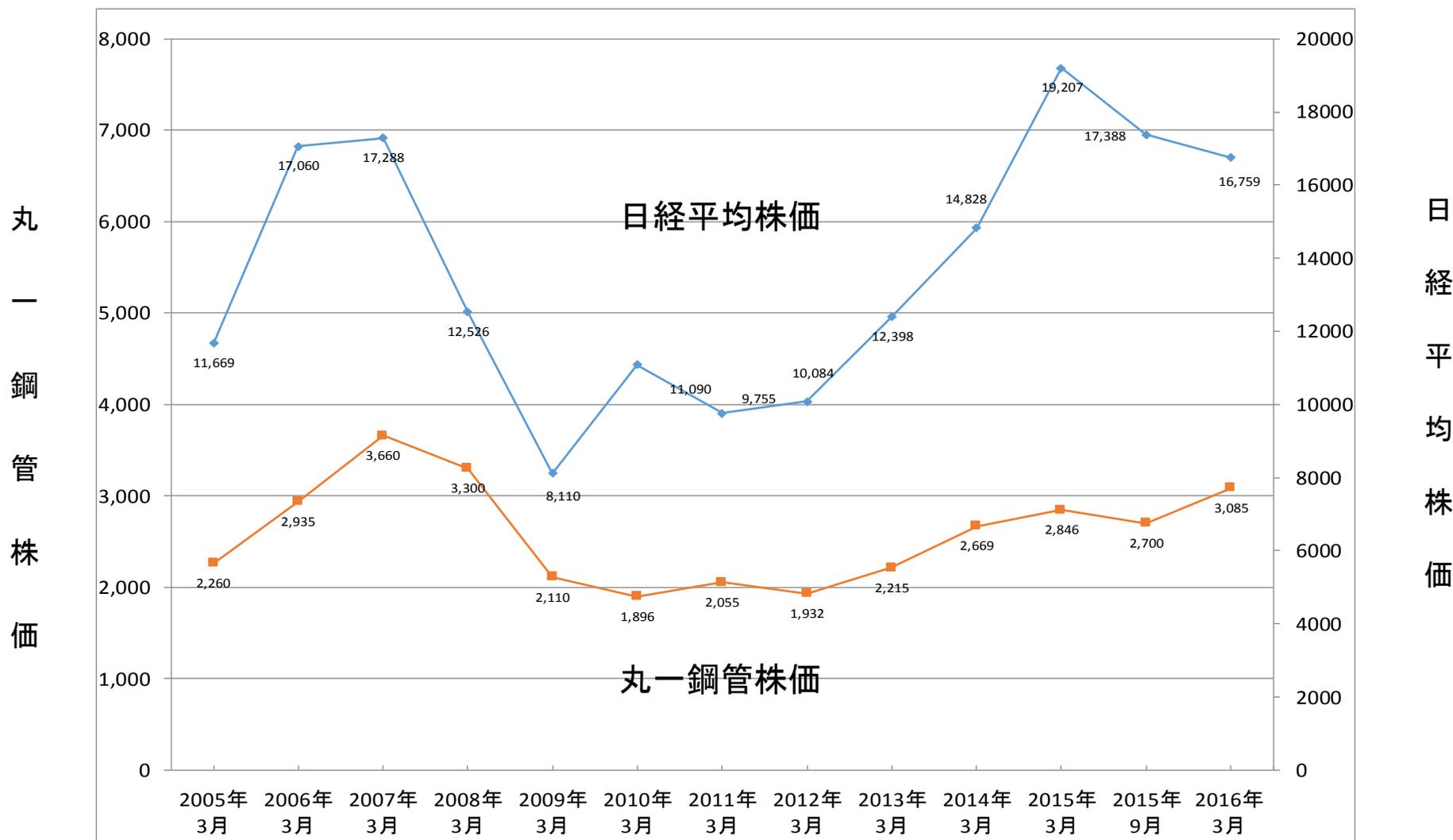
社会とともに成長・発展するサステナブル企業グループとして収益の一定部分を社会に還元



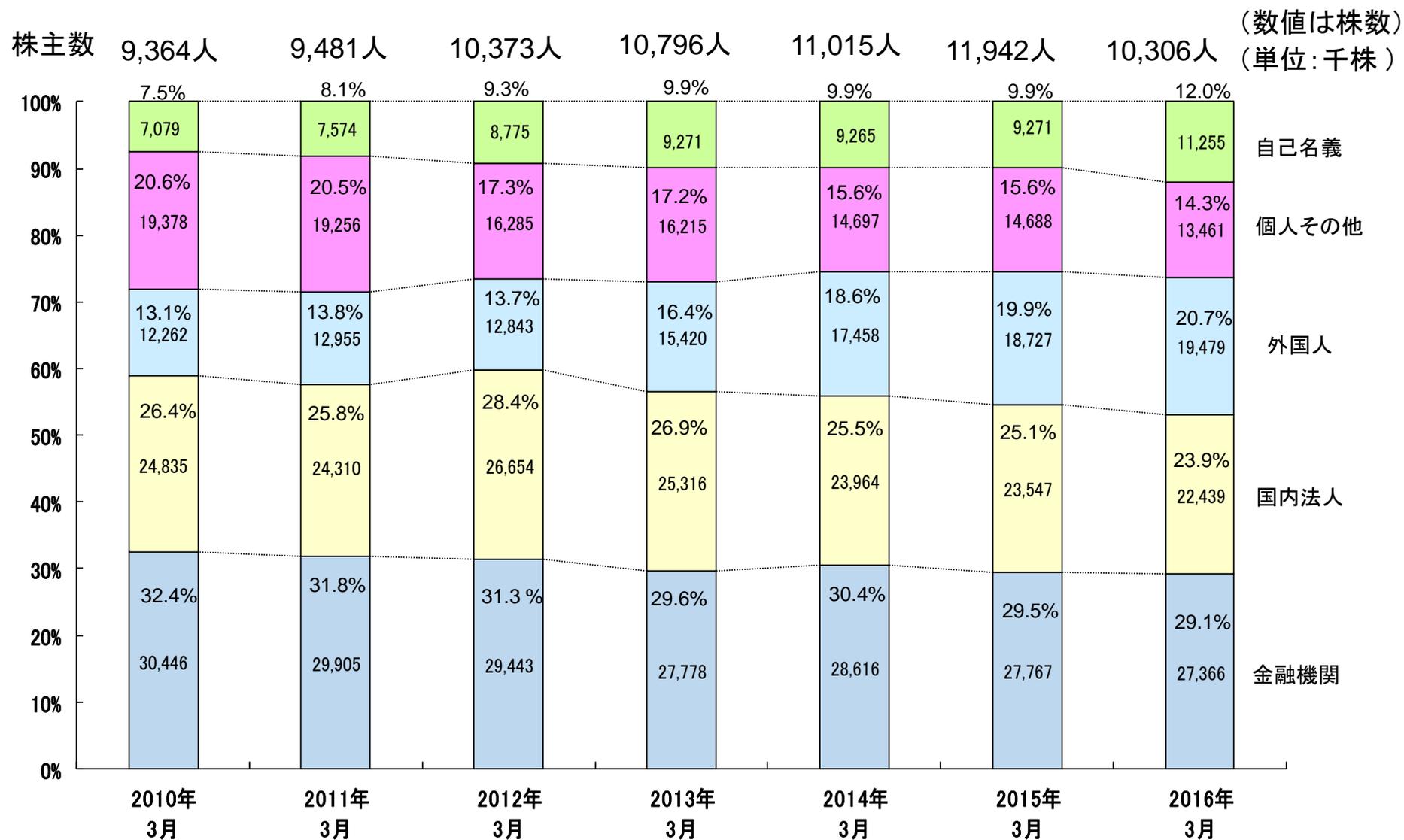
- 特定非営利活動法人「アジア失明予防の会」を支援
- 大阪フィルハーモニー協会に協賛
- 第67回正倉院展に協賛
- 京都大学基金「iPS細胞研究基金」を支援  
病気の原因の解明や有効で安全な薬の開発にとどまらず、最も望まれる再生医療への応用が期待されるiPS細胞の世界最高レベルでの研究を支援
- 劇団四季「こころの劇場」に協賛  
子どもたちの心に、生きていく上で最も大切なものを舞台を通じて語りかけたいという趣旨のもと、日本全国の小学生を無料で劇場に招待する「こころの劇場」を支援

# (参考)株価の動き 月末終値ベース

(単位:円)



# (参考)株主構成変化



2005年10月より単元株を100株へ引き下げ  
2008年4月 自己名義株のうち、426万株を消却

# 第4次中期経営計画の主要施策

## 1.成長戦略 海外を中心とした成長の継続と国内外での高い収益率の実現

### 1.)国内業務での高収益率の維持と国内工場の設備改造と効率化

主要課題	主要施策	参照ページ
①国内設備の改修を進め、生産効率を向上	①国内工場の設備更新 3ヶ年総投資額:150億円(関連工場を含む)	P. 32
②国内の生産体制の再構築、効率化と人員の適正な配置	②大阪工場の堺工場への集約	P. 33
③国内の競争力維持を目的に、製造販売体制をさらに強化	③採用と人材教育に一層注力	P. 36

### 2.)海外でのこれまでの投資を生かした収益力の増強

主要課題	主要施策	参照ページ
①SUNSCO/Leavittでの新規設備のフル稼働と営業力の増強による収益力の向上	①SUNSCO(HCM) :ベトナム国内での販売力強化による、16”・小径管2ライン・CGL・CCL製品の拡販、API製品の米国及びその他地域への販売、輸出採算の改善  ②Leavitt:設備の安定操業、API/ASTMA53B、自動車及び他ユーザー向け製品の営業力強化	

# 第4次中期経営計画の主要施策

## 2.) 海外でのこれまでの投資を生かした収益力の増強

主要課題	主要施策	参照ページ
<p>②米国西海岸での販売拡大</p> <p>③自動車二輪車関連では、必要な投資を継続し、各地域での日系メーカー取引を強化</p> <p>④非自動車関連でも新たなビジネスに挑戦する</p> <p>⑤「海外で活躍できる人材」の育成と、「現地人材のレベルアップ」に注力</p>	<p>①MAC: 設備改造投資による生産の効率化と営業力強化による拡販</p>	<p>P. 34</p>
	<p>②MOSTを拠点とした米国北西部、カナダ西部での販売強化</p>	<p>P. 34</p>
	<p>①メキシコでの自動車各社の生産シフトへの積極的対応と欧米系企業との取引拡大</p>	<p>P. 35</p>
	<p>②インドでのバンガロール新工場を活用した販売拡大と収益力の強化</p>	
	<p>③中国(MMP)、ベトナム、インドネシア、米国(Leavitt)での競争力を更に高め収益力を確保</p>	
<p>④自動車分野での新しい地域や新しい分野への展開を検討</p>		
<p>①日系進出企業を含めた各地のユーザーへの対応を強化</p>		
<p>①引き続き若手を中心に「海外で活躍できる人材」を育成</p>	<p>P.37.38</p>	
<p>②現地人材の登用。日本国内の海外出向経験者の比率を高め、帰国後の海外経験を生かした活躍</p>		

# 第4次中期経営計画の主要施策

## 2. 株主重視の資本政策

### 高い配当性向の維持、株主還元率とROEの引上げ

主要課題	主要施策	参照ページ
①高い配当性向の維持	①「単体経常利益×(1-法人実効税率)×50%」の配当方針の継続、法人実効税率引き下げ効果を配当でも還元 また、最低配当額は現行の1株あたり30円から50円に引上げ	P. 39
②高い収益性と株主重視政策	②自社株買いの実施による、株主還元率(70%以上)及びROE(6.5%)の引上げ	

## 3. 社会貢献

### 社会とともに成長・発展するサステナブル企業グループとして収益の一定部分を社会に還元

主要施策	参照ページ
①配当実施後の単体純利益の0.5%程度を国内外の地域社会の文化、教育、スポーツ、環境保護活動等に提供	P. 40

## (参考資料) 海外各社の概要と業績の推移

社名 Maruichi Sun Steel Joint Stock Company  
(SUNSCO社)

設立 1996年6月 (2006年資本参加)

所在地 ベトナム ホーチミン 及び ハノイ

資本金 US \$ 130百万

株主構成 丸一鋼管 72.53 %

豊田通商 9.73 %

JFEスチール 8.00 %

台湾株主 9.74% 業績の推移(含HANOI)

(単位:百万US \$)

従業員数 514 人

生産実績 年間 233,600 MT



	売上高	営業利益
2012年12月	161	▲ 3
2013年12月	205	2
2014年12月	256	▲ 2
2015年12月 実績	196	5
2016年12月 予想	236	13
第4次中期計画(2017年12月) 目標	277	5

社名 Maruichi Leavitt Pipe&Tube, LLC  
(Leavitt社)

設立 1956年 (2008年資本参加)

所在地 イリノイ州、シカゴ

資本金 US \$ 25,225千

株主構成 MKK USA. INC 74.71 %  
米国住友商事 25.29 %

従業員数 133 人

生産実績 年間 116,000 MT



業績の推移

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2012年12月	107	▲ 1
2013年12月	113	1
2014年12月	130	▲ 5
2015年12月 実績	94	▲ 11
2016年12月 予想	92	4
第4次中期計画(2017年12月) 目標	150	1

社名 Maruichi American Corporation  
(MAC社)

設立 1978年12月

所在地 カリフォルニア州

資本金 US \$ 7.5百万

株主構成

丸一鋼管	53.00 %
メタルワン	30.00 %
丸一鋼販	8.00 %
三菱東京UFJ銀行	5.00 %
三井住友銀行	4.00 %

従業員数 68 人

生産実績 年間 65,500 MT



業績の推移

(単位: 百万US\$)

	売上高	営業利益
2012年12月	69	3
2013年12月	66	2
2014年12月	62	3
2015年12月 実績	60	0
2016年12月 予想	56	2
第4次中期計画(2017年12月)目標	70	5

## 米国 MOST社

社名 Maruichi Oregon Steel Tube, LLC  
(MOST社)

設立 2015年

所在地 オレゴン州、ポートランド

資本金 US \$ 55百万相当

株主構成 MKK USA 100 %

従業員数 53 人

精算実績 年間 40,300 MT



### 業績の推移

(単位: 百万US\$)

	売上高	営業利益
2015年12月 実績	35	0
2016年12月 予想	35	2
第4次中期計画(2017年12月) 目標	74	3

社名 MARUICHIMEX S.A. de C.V. (Maruichimex社)

設立 2012年1月

所在地 メキシコ アグアスカリエンテス州

資本金 US \$ 2,080万相当

株主構成 MAC 30.00 %

MKKUSA 30.00 %

伊藤忠丸紅鉄鋼グループ 20.00 %

豊田通商 20.00 %

従業員数 44 人

生産実績 年間 7,700 MT



業績の推移

(単位: 百万US\$)

	売上高	営業利益
2013年12月	1	▲ 1
2014年12月	12	1
2015年12月 実績	15	3
2016年12月 予想	19	3
第4次中期計画(2017年12月) 目標	30	4

5月発表

# インド KUMA社

社名 Maruichi KUMA Steel Tube Private Limited  
(KUMA社)

設立 2003年11月(2009年資本参加)

所在地 インド ハリヤナ州 グルガオン マネサール  
及び バンガロール

資本金 INR 89百万相当

株主構成 丸一鋼管 70.00 %

豊田通商 30.00 %

従業員数 78 人

生産実績 年間 16,100 MT



バンガロール工場

業績の推移

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2013年3月	30	4
2014年3月	31	3
2015年3月	34	2
2016年3月 実績	35	2
2017年3月 予想	39	2
第4次中期計画(2018年3月)目標	44	3

5月発表

社名	Maruichi Metal Product (Foshan) Co.,Ltd. (MMP社)		
設立	2005年4月		
所在地	広東省佛山市		
資本金	US\$ 1,800万 相当		
株主構成	丸一鋼管	35.00	%
	巨冠有限公司	35.00	%
	Chung Mao Trading	15.00	%
	豊田通商	10.00	%
	メタルワン	5.00	%
従業員数	236 人		



武漢工場



丸一金属制品(佛山)有限公司



丸一金属制品(天津)有限公司

## インドネシア ISTW社

社名	PT. Indonesia Steel Tube (ISTW社)		
設立	1972年12月		
所在地	ジャカルタ		
資本金	US\$ 435万 相当		
株主構成	丸一鋼管	20.00	%
	メタルワン	60.00	%
	現地	20.00	%
従業員数	614 人		



ジャカルタ工場



ジャカルタ東部 チカラン工場  
(2013年8月完成)



セマラン工場

# (参考資料) 丸ーグループの特色

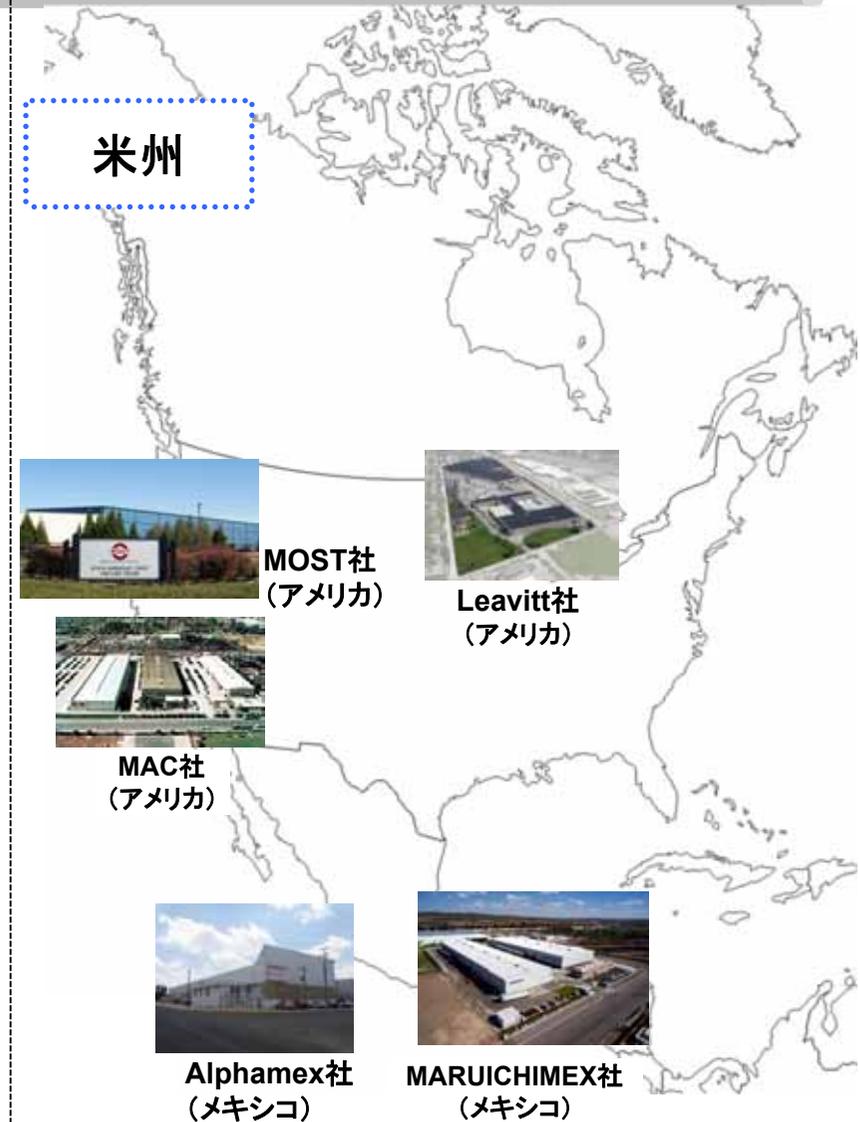
- わが社は、パイプのリーディング・カンパニーとして、すぐれた製品を供給し顧客の信頼に応えることにより、社会に貢献することを使命とします。
- わが社は、株主、取引先、従業員、地域社会等、すべてのステークホルダーを尊重します。
- わが社は、従業員一人一人の知恵と情熱と行動により、製品の信頼性、技術力、販売力を向上させ、将来に向けての成長エネルギーと新しい価値の創造を推進します。
- わが社は、すべての従業員にとって、その人生を託すにふさわしい、素晴らしい、夢にあふれた会社であり続けます。

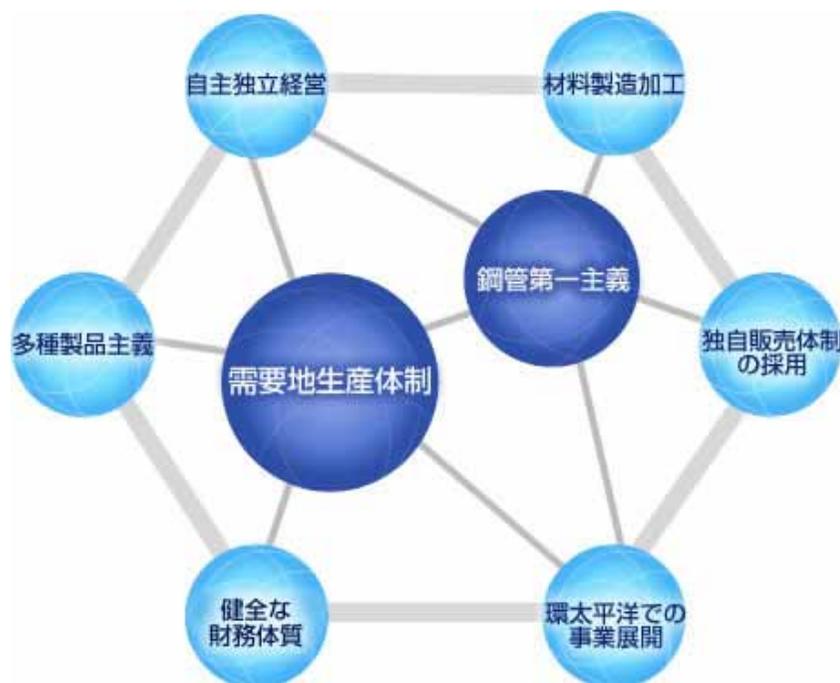
## 2. 国内生産・販売体制

- 本社
- 事務所・営業所
- 工場
- 倉庫・パイプセンター
- グループ企業



### 3. 海外生産拠点





### 需要地生産体制

関連会社を含め北海道から九州まで 12 工場を展開しています。このことはユーザーへのサービス向上をはじめとして、流通コストの削減にも大きく貢献しています。

### 多種製品主義

ユーザーの多様なニーズに対応するために、多種製品を提供しています。

### 材料製造加工

詫間工場で加工・処理された最適品質の鋼帯が、丸一グループの各工場で使用されています。

### 自主独立経営

いずれの系列にも偏らない自主独立の経営を行っているため、仕入・販売先に関して制約を受けることはありません。従って常に最大利益を追求する事業展開が可能となっております。

### 健全な財務体質

健全な財務体質が、強力なバックボーンとなっています。

### 鋼管第一主義

鋼管及びその周辺業務を展開しています。

### 独自販売体制の採用

製品販売は「総合商社」「丸一鋼販」の2ルートを通じて行っています。丸一鋼販は自前倉庫を持ち、在庫販売も行っています。このシステムにより、顧客のニーズや需要動向・価格動向がビビッドに丸一鋼管に吸い上がるため、市場に敏感な経営戦略を常に立案することができます。

### 環太平洋での事業展開

ホットコイルや製品の需給市況等の潮流が把握しやすくなっています。

## 5. 沿革

1926	大正15年	自転車部品製造の丸一製作所を発足	1995	平成7年	鹿島特品工場を新設
1935	昭和10年	自転車鋼管の製造を始める	1998	平成10年	北海道丸一鋼管株式会社の札幌工場を 苫小牧工場に統合
1940	昭和15年	丸一鋼管工場と改称	2000	平成12年	新広島事務所・倉庫完成
1947	昭和22年	株式会社丸一鋼管製作所を設立	2002	平成14年	東京第二工場新倉庫を建設
1956	昭和31年	大阪出張所を改組し、丸一鋼管株式会社を設立	2003	平成15年	名古屋工場内に物流倉庫及び加工工場を増設
1957	昭和32年	大阪工場を新設	2005	平成17年	JFE大径鋼管の照明柱事業を継承
1958	昭和33年	東京事務所を開設 米国アビー・エトナ社製の電気溶接製管設備を 輸入し、電縫管メーカーに転換	2006	平成18年	名古屋工場寸法切り倉庫棟竣工 中国 MMP社操業開始 東洋特殊鋼業へ出資 ベトナム SUNSCO社へ出資
1960	昭和35年	丸一鋼管株式会社と商号変更 名古屋事務所開設	2008	平成20年	SUNSCO社・LEAVITT社 連結子会社化 堺工場リニューアル工事完了
1961	昭和36年	東京工場を新設	2009	平成21年	インド KUMA社 子会社化 セイケイ 堺製造所 稼働
1962	昭和37年	東京・大阪両証券取引所市場第二部に上場	2010	平成22年	アルファメタル 連結子会社化 SUNSCO社 HANOI社 操業開始 ベトナム J・スパイラルスチールパイプ社へ出資
1964	昭和39年	東京・大阪両証券取引所市場第一部に上場 福岡事務所を開設	2011	平成23年	中国 MMP天津社 稼働 東京第二工場 ステンレス鋼管工場を新設 堺特品工場 第2工場を増設
1965	昭和40年	堺工場を新設	2012	平成24年	中国 MMP社 武漢工場新設 東京第二工場 第3工場を新設 メキシコ Maruichimex社設立
1966	昭和41年	名古屋工場を新設(昭和59年現名古屋工場へ統合) 広島事務所を新設	2013	平成25年	詫間工場 メガソーラー発電所 稼働 SUNSCO社 第2CGL・CCL稼働
1970	昭和45年	北海道丸一鋼管株式会社を設立 札幌事務所を開設	2014	平成26年	東京工場 集約完了 Maruichimex社 連結子会社化
1971	昭和46年	インドネシア ISTW社を設立	2015	平成27年	MOST社 連結子会社化
1972	昭和47年	特品工場を新設 大阪事務所を開設	2016	平成28年	大阪工場 集約完了
1973	昭和48年	東京工場第二工場を新設			
1974	昭和49年	四国丸一鋼管株式会社を設立 九州丸一鋼管株式会社を設立			
1977	昭和52年	名古屋第二工場(現名古屋工場)を新設			
1978	昭和53年	本社を大阪市西区北堀江の現在地に移転 アメリカ MAC社を設立			
1989	平成元年	詫間工場を新設			

## 丸一鋼管グループの方向性について

1. 今後も株主重視の経営を推進し、株主価値の最大化に向けて不断の努力を続けて参る所存です。そして、我々は、鋼管業界においてグローバルで見て質・量共に世界でもトップと言える企業集団へ成長発展を続けて参ります。
2. 今年度は第4次中期経営計画の初年度になります。大きく変化し続ける国内外の経営環境に、タイムリーかつフレキシブルに対応することで国内外での力強い成長を目指し、グループ一丸となって取り組んで参ります。

# Devoted to Steel Tubes



## 丸一鋼管株式会社

### 注意事項

本資料の計画・見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これらの計画・見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。